

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（軽井沢町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共施設に係る整備、維持管理補修又は維持運営等措置	消防ポンプ自動車整備事業	軽井沢町	4,400,000	4,400,000	24,784,180

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（軽井沢町）

番号	措置名	交付金事業の名称							
1	公共施設に係る整備、維持管理補修又は維持運営等措置	消防ポンプ自動車整備事業							
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		軽井沢町							
交付金事業実施場所		軽井沢町発地							
交付金事業の概要		消防団配備用車両（消防ポンプ自動車）１台購入 軽井沢町は第５次長期振興計画に基づき、住民・滞在客を守る防災・減災体制の整備に向け経年劣化の見える消防団車両を更新するため、電源立地地域対策交付金を活用し、自主防災力の強化に努めます。							
交付金事業に関係する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第５次軽井沢町長期基本計画（H25年度～R４年度） 後期振興計画（H30年度～R４年度） 基本方針３ 災害に強い安全安心の町 主要施策 住民・滞在客を守る防災・減災体制の整備 ・軽井沢町では、消防団配備用車両更新基準及び消防団車両等整備計画に基づき、消防団車両については機械の損傷、消耗及び老朽化により災害活動に支障をきたす恐れがあるため導入より２０年を超える車両について更新を行っています。 【目標】 自主防災力の強化							
事業開始年度		平成３０年度		事業終了（予定）年度		令和４年度			
事業期間の設定理由		第５次軽井沢町長期振興計画後期基本計画による							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和３年度	
		住民・滞在客を守る防災・減災体制の整備	更新済台数÷更新予定台数	成果実績	%	100			
				目標値	%	100			
				達成度	%	100			
		評価年度の設定理由							
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度末に評価を実施							
		交付金事業の定性的な成果及び評価等							
		本交付金の活用により、消耗品及び老朽化が見られた消防団車両を更新し、新たに機動力に優れた高性能な消防ポンプ自動車１台を購入し、この車両の活用により自主防災力の強化に繋がることは勿論、時代に即した車両を適宜配備することにより災害現場での消防団員の負担軽減、また地域住民への消防団についての広報（アピール）にもつながります。							
		評価に係る第三者機関等の活用の有無							
		無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和元年度	平成30年度
	消防ポンプ自動車購入	活動実績	台	1	1	1
		活動見込	台	1	1	1
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和3年度	令和元年度	平成30年度	備考	
総事業費		24,784,180	7,326,000	22,181,330		
交付金充当額		4,400,000	4,400,000	4,400,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		4,400,000	4,400,000	4,400,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
消防ポンプ自動車購入		一般競争入札		株式会社コウサカ 佐久出張所（佐久市）		24,784,180
交付金事業の担当課室		軽井沢町消防課				
交付金事業の評価課室		軽井沢町消防課				

別紙

I．事業評価総括表（令和３年度）（長和町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	長和町	4,400,000	4,400,000	6,206,500

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（長和町）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	保育所運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長和町						
交付金事業実施場所		長和町和田						
交付金事業の概要		和田保育所の保育士人件費 ４名５ヶ月分。 長和町は、第２次長期総合計画に基づき、「健康で笑顔あふれる安心なまちづくり（保健・医療・福祉・子育ての充実）」に向けて未満児保育・延長保育等の要望に対応するため電源立地地域対策交付金を活用し、保育等サービスの充実に努めています。						
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 第２次長期総合計画（平成29年度～平成38年度） 基本目標３ 結婚・妊娠・出産・育児・子育てを切れ目なく支援する環境を整え、子育てしたくなるまち 基本施策３ 健康で笑顔あふれる安心なまちづくり（保健・医療・福祉・子育ての充実） 保育サービスや子育て支援のさらなる充実など、子どもを産み・育てやすい環境づくりを進め、誰もが健康で自分らしい暮らしが実現できるよう必要なサービスの提供を進めます。 目標：要保育児の入所率100％						
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度		
事業期間の設定理由		毎年度事業改善を図るため、各年度ごとを事業期間とする。						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度		
		要保育児の入所率100%	要保育児の入所率：入所者数÷入所対象人口×100	成果実績	%	100		
				目標値	%	100		
				達成度	%	100		
		評価年度の設定理由						
		事業期間ごと事業の評価を実施するため。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により保育士の雇用を確保し、要保育児の入所率100%を達成することができました。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和３年度	令和２年度	令和元年度
		保育士の雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	20	20	20	
			活動見込	人月	20	20	20	
			達成度	%	100	100	100	

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和2年度	令和元年度	備考
	総事業費	6,206,500	6,116,500	6,020,000
	交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000
	うち文部科学省分			
	うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保育士の人件費	雇用	保育士4名	6,206,500
交付金事業の担当課室	建設水道課			
交付金事業の評価課室	建設水道課			

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）(根羽村)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	根羽村	4,400,000	4,400,000	4,861,300

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（根羽村）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	保育所運営事業（保育所職員3名の人件費）						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		根羽村						
交付金事業実施場所		根羽村						
交付金事業の概要		根羽村保育所の保育士人件費（保育士2名6ヵ月、保育士1名5ヵ月）。 村民の子育て負担軽減のため、通常の保育事業の他に延長保育、未満児保育、休日保育等に取り組み、保育事業の充実を図るために、電源立地地域対策交付金を活用し、継続した事業サービスの充実に努めています。						
交付金事業に関係する市町村の主要政策・施策とその目標		子育て支援の充実 通常保育を含め延長保育、希望保育、一時預かり保育、休日保育、未満児保育等に取り組み保育事業の更なる充実を図る。 目標：延長保育、希望保育、一時預かり保育、休日保育の受入率 100%（令和3年度）						
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度		
事業期間の設定理由								
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度		
		受入率 100%	受入数÷希望数 ×100	成果実績	%	100		
				目標値	%	100		
				達成度	%	100		
		評価年度の設定理由						
		目標年度が単年度設定のため						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		当村では、少子化対策、住民の子育て負担軽減を目的に、通常保育の他に通常時間外に保育する延長保育、3歳児未満児保育、日曜日や祝日に保育する休日保育、長期休業中に保育する一時保育を実施しており、事業実施期間中である令和3年5月から令和3年10月の間に、延長保育452人、希望保育35人、一時保育3人、未満児保育4名の受入ができた。 本交付金を保育士の人件費に充当することにより、必要な保育士の確保が可能となり、通常保育以外の保育形態における保護者の要望全てに対応することができた。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
		保育士雇用人数		活動実績	人	3	3	3
				活動見込	人	3	3	3
				達成度	%	100	100	100

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
	総事業費	5, 213, 267	5, 013, 600	4, 861, 300
	交付金充当額	4, 400, 000	4, 400, 000	4, 400, 000
	うち文部科学省分			
	うち経済産業省分	4, 400, 000	4, 400, 000	4, 400, 000
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	人件費	雇用	保育士3名	4, 861, 300
交付金事業の担当課室	総務課			
交付金事業の評価課室	総務課			

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

天龍村

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	天龍村福祉サービス提供 事業	天龍村	4,780,000	4,780,000	5,596,562

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

天龍村

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	天龍村福祉サービス提供事業（保健師・社会福祉士の人件費）				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		天龍村				
交付金事業実施場所		天龍村平岡				
交付金事業の概要		保健師1名・社会福祉士1名給料（8ヶ月分及び期末勤勉手当）				
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第6次 天龍村総合計画(令和3年度～令和12年度) 基本計画 第2章 だれもが健康でしあわせに暮らす社会の実現 4 健康づくりの地域医療体制の充実 (1) 健康づくりの推進 ・「天龍健康プラン」に基づき、村民一人ひとりが健康で心豊かに生活できるむらづくりを推進します。 ・日ごろから村民一人ひとりが自ら健康に関心を持ち、体を動かすことができるように、これまでも行ってきた計画的事業の充実や「健康体操」のようなだれでも気軽に実践できる取組を、さらに工夫して実施します。 ・がん検診等の受診率向上に向け、意識高揚や啓発に努め、若い年代からの健康診断の受診を進めるとともに、村民自らが健康への意識を持って、健康で長生きできるむらづくりを推進します。 ・「天龍村国民健康保険 保険事業実施計画（データヘルス計画）及び特定健康診査等実施計画」に基づき、本村にとって効果的・効率的な保険事業の実施を図るとともに、特定検診・特定保健指導事業を推進します。				
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度		
事業期間の設定理由		令和３年度				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		特定検診受信後の保健指導対象者のうち、実際の参加率を60%以上とします。	保健指導の参加率	成果実績	%	令和４年度
				目標値	%	60
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
成果に基づいた事業改善を図るため、事業実施翌年度に評価を実施						

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、保健師1名及び社会福祉士1名の人件費を確保でき、村民の健康意識の高揚を図ることができます。また、特定保健指導を通じて村民一人ひとりが主体的に健康保持に努めることを促し、村総合計画にある「健康づくりの推進」達成に寄与することができます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	特定保健指導実施回数	活動実績	回	12		
		活動見込	回	12		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度		年度	備考	
総事業費	5,596,562					
交付金充当額	4,780,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,780,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	人件費	雇用		保健師1名、社会福祉士1名		5,596,562
交付金事業の担当課室	総務課					
交付金事業の評価課室	総務課					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

天龍村

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	天龍保育所運営事業 (保育所職員の人件費)	天龍村	9,655,000	9,655,000	11,214,666

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

天龍村

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	天龍保育所運営事業（保育所職員の人件費）					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		天龍村					
交付金事業実施場所		天龍村平岡					
交付金事業の概要		保育士4名給料（8ヶ月分）及び期末勤勉手当					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第6次 天龍村総合計画(令和3年度～令和12年度) 基本計画 第1章 誇りを育み多様性を尊重する人材育成 1 すべての子どもと子育て家庭を支えるむらづくり (2) 子育て支援の推進 ・天龍村保育所において0歳児からの保育を行い母親の育休明け就労に対応するとともに、保護者の就労形態のニーズに合わせ延長保育や一時保育のさらなる充実と保育需要に対応するための保育士の確保等の体制づくりの検討を進めます。また、多子世帯や低所得者世帯などに対する、経済的支援による少子化対策として、給食費や保育料などの無償化や軽減について引き続き実施し、さらなる充実を図ります。 ・新たな感染症対策をはじめとした環境衛生に一層配慮し、必要な整備の対応など、子どもたちの安心安全を守ります。 ・定住自立圏形成協定による病児・病後児保育のサービス等、保育サービスの充実に取り組みます。					
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		受入率100%	受入数÷希望数×100	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		成果に基づいた事業改善を図るため、事業実施翌年度に評価を実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、保育士4名の人件費（8ヶ月分及び期末勤勉手当）を確保できたことで、保護者のニーズに合った質の高いサービスを提供することができ、子育て世代が安心して地域で暮らせる環境を整備することができます。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))		活動実績	人月	24	32	32
			活動見込	人月	24	32	32
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費		6,180,000	10,946,236	11,214,666			
交付金充当額		4,835,000	9,393,000	9,655,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		4,835,000	9,393,000	9,655,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
保育士人件費		雇用		保育士4名		11,214,666	
交付金事業の担当課室		総務課					
交付金事業の評価課室		総務課					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）（木祖村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	木祖村保育所運営事業 （保育士5名5ヶ月分の給 料）	木祖村	4,400,000	4,400,000	5,606,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（木祖村）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	木祖村保育所運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		木祖村					
交付金事業実施場所		木祖村大字小木曾					
交付金事業の概要		保育所職員人件費 基本給5名5ヶ月分					
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		木祖村では、「子どもを安心して産み育てられる環境づくりを支援する」ことを重点施策として位置付けており、第5次総合計画(平成30年度～令和9年度)の児童福祉・少子化対策として住民のニーズに対応した保育サービスの拡充（一時預かり、土曜保育、未満時の受け入れ等）することとしています。					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		単年度事業として実施しているため					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度		
	土曜希望保育実施率：90% 未満児保育入所率:100%	土曜希望保育実施率＝（実施日数/実施希望日数）×100 未満児保育入所率＝（入所者数/入所対象人数）×100	成果実績	%	土曜希望保育実施率：100% 未満児保育入所率：89.5%		
			目標値	%	土曜希望保育実施率：95% 未満児保育入所率：100%		
			達成度	%	土曜希望保育実施率：100% 未満児保育入所率：89.5%		
	評価年度の設定理由						
	毎年見直しを行うことにより、住民ニーズに素早く対応するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	木祖村では、安心して子育てができるよう保育所運営を重点施策として位置付けています。本交付金を活用することにより、土曜希望保育の100%実施などサービスの充実化を図り住民ニーズに応えることができました。 電源立地対策交付事業の広報活動については、村の広報誌を活用し、村内をはじめ村外の方にも交付金の活用について周知を行っています。今後も広報誌を通して地域の理解を得ていきたいと考えています。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士・調理員の雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間）		活動実績	人月	30	30	25
			活動見込	人月	30	30	25
			達成度	%	100	100	100

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
	総事業費	6, 092, 000	6, 355, 500	5, 606, 000
	交付金充当額	4, 400, 000	4, 400, 000	4, 400, 000
	うち文部科学省分			
	うち経済産業省分	4, 400, 000	4, 400, 000	4, 400, 000
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保育士の人件費	雇用	保育士 5 名	5, 606, 000
交付金事業の担当課室	総務課			
交付金事業の評価課室	総務課			

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（野沢温泉村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	幼保連携型認定こども園 運営事業	野沢温泉村	15,177,000	15,177,000	20,359,847

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（野沢温泉村）

番号	措置名	交付金事業の名称							
1	地域活性化措置	幼保連携型認定こども園運営事業							
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		野沢温泉村							
交付金事業実施場所		下高井郡野沢温泉村大字豊郷							
交付金事業の概要		幼保連携型認定こども園職員人件費９名８ヶ月分（内１名は年度途中で産休） 「のざわこども園」は、平成28年度から幼保連携型認定こども園として運営しています。近年は少子化が進んでいる中で、未満児の入園が増加傾向にあり、これに対応するため、こども園の充実を図ることに電源立地地域対策交付金を活用します。							
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		第６次野沢温泉村長期振興総合計画後期計画（令和２年度～令和６年度） 基本目標３ ④子育て支援対策 世帯構成の多様化等により、こども園では未満児での入所希望が増加しており、こどもの園の機能強化が必要であるとともに、将来を見据えた保育教諭の確保と子育てを社会全体で支援する体制整備や経済的支援が必要となっています。 このような時代のニーズに応じられるよう保育体制の見直しを進めます。							
事業開始年度		令和２年度		事業終了（予定）年度		令和６年度			
事業期間の設定理由		第６次野沢温泉村長期振興総合計画期間に一致							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和３年度	
		待機児童ゼロを継続	待機児童ゼロ	成果実績	人			0	
				目標値	人			0	
				達成度	%			100	
		評価年度の設定理由							
		第６次野沢温泉村長期振興総合計画期間に一致							
		交付金事業の定性的な成果及び評価等							
		本交付金の活用により、「のざわこども園」の保育教諭９名の人件費８ヶ月分（１名産休・育休のため11月、12月の２ヶ月分は未計上）を確保することができ、近年増加している未満児の保育にも対応できることができました。 今後も「野沢温泉村子ども子育て支援事業計画」に基づき、計画的な施設の改修・事業の充実を図り、家庭からのニーズを踏まえながら待機児童ゼロの継続を図ります。							
		評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無し									

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度	
	保育教諭・栄養士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))		活動実績	人	84	85	70
			活動見込	人	84	85	70
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和２年度		令和３年度		備考
総事業費		20,440,800	19,298,985		20,359,847		
交付金充当額		14,933,000	14,933,000		15,177,000		
うち文部科学省分		0	0		0		
うち経済産業省分		14,933,000	14,933,000		15,177,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
保育教諭人件費		雇用		保育教諭9名		20,359,847	
交付金事業の担当課室		教育委員会　こども支援係					
交付金事業の評価課室		総務課　企画財政係					

別紙

I．事業評価総括表（令和３年度）

(東御市)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	東御市	5,104,000	5,104,000	7,380,065

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（東御市）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	保育所運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		東御市					
交付金事業実施場所		東御市田中 他４箇所					
交付金事業の概要		東御市内保育所職員人件費基本給５名の８か月分。 東御市は、第2次東御市総合計画に基づき、より豊かな幼児教育、保育の実践のため、行政の役割として期待されている、「職員の専門性の向上」、「保育サービスの充実」等に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育環境の整備に努めています。					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第2次東御市総合計画・後期基本計画（2019年度～2023年度） 基本目標Ⅲ 子供も大人も輝き、人と文化を育むまち Ⅲ1 安心して子供を産み育てられるまちを目指す 18 より豊かな幼児教育、保育の実践 ・保育サービスの充実と、安全で良好な幼児教育・保育環境の整備を進めます。 ・運動遊びの対象年齢を拡大し、心身ともに健やかな子どもの成長をします。 ・発達障害の早期発見と発達段階に応じた療育支援の充実、発達特性への正しい知識の普及推進を図ります。 目標 「安心して子供を産み育てられるまちを目指す」の市民の満足度の割合 53.0%（2023年度）					
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和５年度			
事業期間の設定理由		第2次東御市総合計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和５年度
		安心して子供を産み育てられるまちを目指す	市民の満足度の割合（まちづくりアンケート）	成果実績	%		
				目標値	%	53.0	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		第2次東御市総合計画・後期基本計画に掲げる施策の成果目標を、本交付金事業の成果目標としており、計画終期に評価を行うため					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度		
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))		活動実績	人月	40	
			活動見込	人月	40	
			達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等		令和3年度			備考	
総事業費		7,380,065				
交付金充当額		5,104,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		5,104,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
会計年度任用職員（保育士）人件費		雇用		会計年度任用職員（保育士）5名		7,380,065
交付金事業の担当課室		健康福祉部子育て支援課				
交付金事業の評価課室		健康福祉部子育て支援課				

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（阿南町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	保育園運営事業	阿南町	13,599,000	13,599,000	14,168,300

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（阿南町）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	保育園運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿南町				
交付金事業実施場所	阿南町西條 他 3箇所					
交付金事業の概要	保育園職員人件費基本給7名9カ月					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 阿南町総合戦略 基本目標3 若者を地域で育てるまちづくり 基本方針2 子育て環境を整備し、すべての子どもが健やかに成長できる、子育てしやすいまちづくりを目指します。 【目標】 子育て支援事業計画策定に基づく事前調査の回答項目、「子育てについて不安に感じている」割合 現状値 90.0%（令和元年度） → 目標値 45.0%以下（令和6年度）					
事業開始年度	令和元年度	事業終了（予定）年度	令和6年度			
事業期間の設定理由	子育て支援事業計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
	「子育てについて不安に感じている」割合が45%以下	「子育てについて不安に感じている」割合	成果実績	%		
			目標値	%	45%以下	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	令和6年度にニーズ調査を行い、令和7年度に検証を行う予定					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	機 関 名：阿南町総合検証委員会 構 成 員：阿南町議会、飯田信用金庫、阿南町郵便局、みなみ信州農協、学校法人愛知大学、県立阿南高等学校、飯伊森林組合、町工業振興協議会、社会福祉法人サンあなん、PTA保護者会等の産官学労金等で構成 評価内容：阿南町総合戦略（令和2年度～令和6年度）に掲げた重点指標について、毎年前年度の実績についての検証結果を報告し、評価を受けています。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	有					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和2年度	令和元年度
	保育士の雇用人数	活動実績	人	7	10	9
		活動見込	人	7	10	9
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和3年度	令和2年度	令和元年度	備考	
総事業費		14,168,300	14,873,200	15,437,800		
交付金充当額		13,599,000	13,225,000	13,228,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		13,599,000	13,225,000	13,228,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
人件費		雇用		保育士7名		14,168,300
交付金事業の担当課室		教育委員会				
交付金事業の評価課室		総務課				

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）（天龍村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	天龍村国民健康保険診療 所運営事業	天龍村	5,335,000	5,335,000	11,250,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（天龍村）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	天龍村国民健康保険診療所運営事業（診療所医師委託料）					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		天龍村					
交付金事業実施場所		天龍村平岡					
交付金事業の概要		診療所医師１名委託料（９ヶ月分）					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第6次 天龍村総合計画(令和3年度～令和12年度) 基本計画 第2章 だれもが健康でしあわせに暮らす社会の実現 4 健康づくりと地域医療体制の充実 (2) 医療提供体制の充実 ・村の診療所の施設整備や医師の確保に努めると同時に、地域医療の拠点である県立阿南病院や関係機関との連携強化を図ることにより、県立阿南病院のサテライト化や遠隔診療についての可能性を模索するなど、村民が安心して医療を受けられる体制整備を進めます。また、村の診療所の受診者における薬についての対応や、今後進むと見込まれるICTの活用など医療の進歩への対応について検討をします。 ・医療従事者の人材確保を含め、地域全体で必要な医療サービスの提供を検討し、村民が安心して暮らせる医療提供体制を充実させます。また、今後の在宅医療の増加を見据え、医師や訪問看護ステーション「さくら」、介護関係者等による医療・介護連携を円滑に進め、ism-Linkを活用した効果的な情報連携に対応します。さらに、医療・介護連携の役割の一つとして、終末期ケアのあり方の啓発に努めます。					
事業開始年度		令和３年度	事業終了（予定）年度	令和３年度			
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和４年度
		診療所の年間開設日数(242日)	医師が診療所に勤務する日数	成果実績	日		
				目標値	日	242	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		成果に基づいた事業改善を図るため、事業実施翌年度に評価を実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、診療所医師１名（９ヶ月分）の委託料を確保でき、村民のニーズに応じた医療サービスの提供や、安定した医療体制の整備を行うことができます。					

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	村内診療所に常駐する医師の 人数	活動実績	人	1		
		活動見込	人	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	年度	備考	
総事業費	11,250,000					
交付金充当額	5,335,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	5,335,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	診療所医師委託料	委託契約		天龍村国民健康保険診療所医師A		11,250,000
交付金事業の担当課室	総務課					
交付金事業の評価課室	総務課					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（天龍村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	天龍村立小中学校維持運 営事業	天龍村	2,597,000	2,597,000	2,958,736

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（天龍村）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	天龍村立小中学校維持運営事業（村内小中学校の光熱水費）						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		天龍村						
交付金事業実施場所		天龍村平岡 ２か所						
交付金事業の概要		村内小中学校 2校の電気、水道、下水道使用料（８ヶ月分）						
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第6次 天龍村総合計画(令和3年度～令和12年度) 基本計画 第1章 誇りを育み多様性を尊重する人材育成 ２ 未来の創り手を地域で育む教育の充実 (1) 「天龍力」を育む学校づくりの推進 ・「地域の子どもは家庭や学校を中心とした地域で育てる」ことを基本に、魅力ある学校づくりとして「少人数を活かし、少人数だからこそできる教育」を推進していきます。 ・「開かれた学校づくり」に努め、地域発の地域資源（ひと・もの・ことの関わり）を活用した豊かな学びを通して天龍村でなければつかない力「天龍力」を育み、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む学校づくりを推進します。						
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度		令和３年度		
事業期間の設定理由								
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和４年度
		授業実施予定日及び登校日のうち、実際に授業実施・登校できた日の割合が100%であること。	授業実施日数÷授業実施予定日数及び登校日数(R3年度は204日)×100＝100(%)	成果実績	%	100		
				目標値	%			
				達成度	%			
		評価年度の設定理由						
成果に基づいた事業改善を図るため、事業実施翌年度に評価を実施								

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、天龍村内小中学校 2 校の電気・水道の安定した供給を受けることができ、質の高い教育サービスを安定して住民に提供することにつながります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和 3 年度	年度	年度
	電気・水道・下水道使用料実績	活動実績	円	2,958,736		
		活動見込	円	3,139,000		
		達成度	%	94.3		
交付金事業の総事業費等	令和 3 年度	年度	年度	備考		
総事業費	2,958,736					
交付金充当額	2,597,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	2,597,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	電気料	随意契約（競争性なし）	中部電力ミライズ株式会社（名古屋市）	1,948,607		
	上下水道使用量	随意契約（競争性なし）	天龍村	1,010,129		
交付金事業の担当課室	総務課					
交付金事業の評価課室	総務課					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（王滝村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
2	地域活性化措置	王滝村保育所運営事業	王滝村	10,327,000	10,327,000	12,232,338

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（王滝村）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	地域活性化措置	王滝村保育所運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		王滝村					
交付金事業実施場所		長野県木曽郡王滝村					
交付金事業の概要		王滝村保育所の保育士人件費 3 名 9 ヶ月、3 名賞与 6 月・1 2 月分 王滝村は、第 5 次王滝村長期振興計画に基づき、安心して子育てができる地域社会づくりの推進に向け、保育サービスの充実に努めるとともに子育て世代への支援事業の充実を図るため、電源立地地域対策交付金を活用し、延長保育や土曜保育等の保育サービスのさらなる充実に努めています。					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策： 第 5 次王滝村総合計画（令和 3 年度～令和 7 年度） 基本施策 2 豊かな心、人が輝くために 2 安心して子育てができる地域社会 ・村では少子高齢化が進み、核家族化や共働き家庭が増えてきている状況のなか、多様化する子育てに対応した保育サービスや子どもを安心して育てられる環境づくりの充実が課題となっています。 「地域の宝」である子どもが、家族や地域の中で安心して心身ともに健やかに過ごすことができるように、保育サービスの充実に努めるとともに地域と連携した子育て世代への支援事業の充実を図ります。 目標： 要保育児の入所率 100%（令和 3 年度）					
事業開始年度		令和 3 年度	事業終了（予定）年度		令和 7 年度		
事業期間の設定理由		第 5 次王滝村総合計画（令和 3 年度～令和 7 年度）					
交付金事業の成果目標		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和 3 年度
		要保育児の入所率 100%	要保育児の入所率：入所者数 9 人 ÷ 入所対象者人口 9 人 × 100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		毎年度の PDCA サイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度末に評価を実施					
交付金事業の定性的な成果及び評価等							

及び成果実績	本交付金の活用により、住民負担増に頼ることなく王滝村保育所の保育士3名9ヶ月分の人件費及び賞与6月と12月分を確保することができました。 また、事業期間中（5月～1月）の希望保育は延べ72名、延長保育（早期・夕方）は延べ433時間の実績となりました。共働き家族や自営業の家族など個々の希望に応じた保育サービスの提供が進んでいます。 次年度に向けて、多様化する保育ニーズに対応したサービスを一層充実していくとともに、地域（お年寄りなど）や近隣保育園との交流事業など「特色ある保育所づくり」に引き続き取り組んでいきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量（雇用人数 （人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	15	27	27
		活動見込	人月	15	27	27
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	6, 421, 540	11, 725, 857	12, 232, 338			
交付金充当額	6, 300, 000	11, 000, 000	10, 327, 000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	6, 300, 000	11, 000, 000	10, 327, 000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	保育士の雇用	雇用	保育士3名	12, 232, 338		
交付金事業の担当課室	教育委員会					
交付金事業の評価課室	総務課 財政係					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）（王滝村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	王滝村保健センター運営事業	王滝村	2,550,000	2,550,000	2,985,774

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（王滝村）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	王滝村保健センター運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		王滝村						
交付金事業実施場所		長野県木曽郡王滝村						
交付金事業の概要		王滝村保健センターの管理栄養士1名の人件費9ヶ月分と賞与6月・12月分 王滝村では第5次長期振興計画に基づき、人口減少が進む村において子供から高齢者まで継続した健康づくりを図り活力ある村を維持するため、電源立地地域交付金を活用し健康教室や相談事業等を実施しています。						
交付金事業に関係する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策： 第5次王滝村総合計画（令和3年度～令和7年度） 基本計画 安全安心な暮らし 1 健康づくりの推進 王滝村の平均寿命は、男性80.7歳、女性87.3歳といずれも80歳を超える長寿となっています。人口減少が進む村において、一人ひとりの健康寿命の延伸は、活力ある村を維持するために必要なことです。 そのために、子どもから高齢者まで継続した健康づくりに関する施策を実施していくことが必要です。 王滝村総合戦略 基本施策【子育て・福祉】子育て環境の整備を促進し子どもの声が響き渡る村をつくります。 3 高齢者等が安心して過ごせる村 （1）データヘルス計画・健康づくり計画に基づく健康増進施策の実施 「健【検】診を受ける・体を動かす・健康に食べる」を柱とした健康増進施策の実施						
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度		令和７年度		
事業期間の設定理由		第5次総合計画（令和3年度～令和7年度）						
		成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和3年度
		特定健診受診率の維持（基準値％）	受診率＝特定健診受信者39人/受信対象者134人	成果実績	％	29.1		
				目標値	％	36.8		
				達成度	％	79.0		
		評価年度の設定理由						
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度末に評価を実施						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						

交付金事業の成果目標 及び成果実績	本交付金の活用により、住民負担増に頼ることなく王滝村保健センターの管理栄養士1名9ヶ月分の人件費及び賞与6月と12月分を確保することができました。 事業期間中（5月～1月）において、特定健診（2回延べ39人）・健康教室（9回延べ57名）・妊婦乳児健診（7回延べ16名）・相談事業（8回延べ18名）や検診事業の補助を実施しました。 少子高齢化が進むなか、生活習慣病やストレスによる病気や疾病で認知や介護とならないためにも、こころと身体を良好な状態を保つことができました。 次年度に向けて、年齢層にあった食と健康の管理をしていき、一人ひとりの健康寿命の延伸をはかり、活力ある村を維持していきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	
	管理栄養士の雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間 （月））	活動実績	人月	8	9	
		活動見込	人月	8	9	
		達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度		備考		
総事業費	2,615,000	2,985,774				
交付金充当額	2,441,000	2,550,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	2,441,000	2,550,000				
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	管理栄養士の人件費	雇用		管理栄養士1名		2,985,774
交付金事業の担当課室	福祉健康課					
交付金事業の評価課室	総務課 財政係					

別紙

I．事業評価総括表（令和３年度）（王滝村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	外国人講師による英語教育向上事業	王滝村	1,200,000	1,200,000	2,124,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（王滝村）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	外国人講師による英語教育向上事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		王滝村						
交付金事業実施場所		長野県木曽郡王滝村						
交付金事業の概要		ALT業務委託 外国人講師基本給与8ヶ月分 年々児童生徒数が減少する状況で、学級編成、子どもの競争意識や社会性の低下など教育環境の課題となっています。国際化・情報化など社会環境が大きく変化しているなか、個性豊かに自ら考え、社会の変化に対応する人間性豊かな子供に育むため、電源立地地域交付金を活用し、外国人講師による英語教育向上を図ります。						
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策： 第5次王滝村総合計画（令和3年度～令和7年度） 基本施策2 豊かな心、人が輝くために 3 地域で支える学校教育 - 年々児童生徒数が減少する傾向に歯止めがきかない状況にあります。その中においても子どもたちが個性豊かに自ら考え、行動し育っていく教育を目指し、また情報化や国際化といった時代の流れに対応するために、ICT教育の推進やALTによる英語教育の導入等を実施してきました。 「子どもたちは村の貴重な財産であり宝である」という理念のもとで、地域に根差した教育環境の整備や魅力ある学校づくりを、学校・家庭・地域が連携して進めます。						
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度		令和７年度		
事業期間の設定理由		第5次王滝村総合計画（令和3年度から令和7年度）						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和3年度
		英語検定合格率70%	英語検定合格率（合格者数5÷受験者数9）	成果実績	%			55
				目標値	%			70
				達成度	%			78
		評価年度の設定理由						
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度末に評価を実施						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本事業の活用し事業を実施により、早期から英語教育をする事で質的向上に繋がりグローバル化社会に対応できる人材育成が図られる。当事業期間中、小中学校で延べ74日、保育園で延べ7日の実績でした。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無								

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	外国人講師雇用量（雇用人数 （人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	8	8	8
		活動見込	人月	8	8	8
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	3, 248, 200	2, 051, 691	2, 124, 000			
交付金充当額	1, 330, 000	1, 300, 000	1, 200, 000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	1, 330, 000	1, 300, 000	1, 200, 000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
ALT業務委託		随意契約		(株) エー・トゥー・ゼット（松本市）		2, 124, 000
交付金事業の担当課室	教育委員会					
交付金事業の評価課室	総務課 財政係					

別紙

I．事業評価総括表（令和３年度）

(木島平村)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	健康福祉運営事業	木島平村	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,586,365

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（木島平村）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	健康福祉運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		木島平村						
交付金事業実施場所		木島平村大字往郷						
交付金事業の概要		保健師人件費基本給３名の２・５・８か月分及び１名の期末勤勉手当						
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		第６次総合振興計画（平成27年度～令和６年度） 基本目標 そだてる 未来と安心をそだてる 施策７ いきいきライフの推進 施策８ 健康長寿の村づくりの推進 村民の健康を守るための健診等の健康管理体制の充実を図っていますが、超高齢社会、超長寿社会への進展によって医療費の増大が懸念されています。また、いつまでも健康で暮らすことは誰もが望むことで、村民みんなが健康に暮らすことにより、社会的負担を減らすこと、活力のある村をつくる必要があります。 村民自ら健康づくりをし、いくつになっても健康で仲良く暮らせる村づくりをめざします。						
事業開始年度		平成27年度	事業終了（予定）年度		令和6年度			
事業期間の設定理由		第６次総合振興計画の終期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和３年度	
		要介護認定率 20%以下	要介護認定率 R2：16.6%	成果実績	%	16.6		
				目標値	%	20%以下		
				達成度	%	100%		
		評価年度の設定理由						
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により当該保健師の人員を確保することができました。（保健師３名・15か月分）次年度に向けた改善として、高齢者の保健と介護予防の一体的実施を本格的に稼働させていきます。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	
		保健師の雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間（月））		活動実績	人月	12	15	
				活動見込	人月	12	15	
				達成度	%	100	100	

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度		備考
	総事業費	4, 696, 007	4, 586, 365	
	交付金充当額	4, 400, 000	4, 400, 000	
	うち文部科学省分	0	0	
	うち経済産業省分	4, 400, 000	4, 400, 000	
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保健師人件費	雇用	保健師 3 名	4, 586, 365
交付金事業の担当課室	総務課政策情報係			
交付金事業の評価課室	総務課政策情報係			

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（飯田市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	子育て移住促進事業	飯田市	2,130,000	2,130,000	2,608,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（飯田市）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	子育て移住促進事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯田市						
交付金事業実施場所		飯田市南信濃和田 他 1 箇所						
交付金事業の概要		遠山郷 2 園 自然保育 P R 冊子制作、和田保育園 P R 動画作成						
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 いいだ未来デザイン2028（飯田市総合計画） 平成29（2017年）～令和10年度（2028年） いいだ未来デザイン2028戦略計画【2021（令和3）年度】 基本目標 6 結婚・出産・子育ての希望をかなえる ・豊かな自然や地域資源を活用してたくましい心と体・自己肯定感と協調性を育む 「いいだ型自然保育」の魅力を発信します。 ・「いいだ型自然保育」の持ち味を高め、豊かな自然や地域資源を活用し「飯田版やまほいく」の情報発信を強化します。また、上村・和田保育園を活用した子育て移住定住を推進します。 【目標】 子育て世代の移住定住 1 世帯						
事業開始年度		令和 3 年度		事業終了（予定）年度		令和 3 年度		
事業期間の設定理由								
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 3 年度		
		子育て世代の移住定住世帯数	南信濃地区に移住した子育て世帯	成果実績	世帯	1		
				目標値	世帯	1		
				達成度	%	100%		
		評価年度の設定理由						
		いいだ未来デザイン2028戦略計画【令和 3 年度】の評価時期に合わせ実施						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		いいだ型自然保育のブランド化（ブランド力の発信）、自然の中で子育てしたいと思う子育て世代への P R						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和 3 年度	年度	年度
		① P R 冊子 ② 動画制作		活動実績	冊・本	500・3		
				活動見込	冊・本	500・3		
				達成度	%	100%		

交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考
	総事業費	2,608,000		
	交付金充当額	2,130,000		
	うち文部科学省分 うち経済産業省分	2,130,000		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	自然豊かな環境の中で子育てをしたいと考える子育て世代への情報発信ツールとして、2園が取り組む自然保育のPR冊子を作成し、以って、子育て世代の移住定住を図る。	指名競争入札	龍共印刷株式会社（飯田市）	1,408,000
	自然豊かな環境の中で子育てをしたいと考える子育て世代への情報発信ツールとして、和田保育園の魅力を発信するPR動画を制作し、以って、子育て世代の移住定住を図る。	特定随意契約	企業組合 アップル工房イイダ（飯田市）	1,200,000
交付金事業の担当課室		飯田市健康福祉部子育て支援課		
交付金事業の評価課室		飯田市健康福祉部子育て支援課		

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（飯田市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	南信濃温泉交流施設管理 事業	飯田市	3,600,000	3,600,000	3,835,010

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（飯田市）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	南信濃温泉交流施設管理事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯田市					
交付金事業実施場所		飯田市南信濃和田					
交付金事業の概要		南信濃温泉交流施設管理事業に従事する職員の人件費。会計年度任用職員全13名のうち、月給職員3名及び時給職員1名の計4名分を対象に、令和3年5月1日から令和3年11月29日までの7か月間の人件費に充当します。					
交付金事業に関係する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 いいだ未来デザイン2028（飯田市総合計画） 平成29（2017年）～令和10年度（2028年） いいだ未来デザイン2028戦略計画【2021（令和3）年度】 基本目標1 稼ぎ、安心して働ける「魅力ある産業」をつくる 戦略⑥ 経済効果を生む観光産業の推進 (3)下栗の里、しらびそ高原、道の駅遠山郷を拠点として、南アルプスの「エコ登山」など新たな魅力づくりによる誘客を進め、来訪者の消費を促し、観光産業への従事者を増やすなど、観光を切り口とした地域振興を進めます。 【目標】 遠山郷の観光入込客数 令和6年度に250,000人					
事業開始年度		令和3年度	事業終了年度		令和3年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		遠山郷の観光入込客数 250,000人	遠山郷の観光入込客数	成果実績	人		
				目標値	人	250,000	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		いいだ未来デザイン2028戦略計画【2021（令和3）年度】の評価時期に合わせ実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		南信濃温泉交流施設管理事業に従事する職員の人件費に本交付金を活用しました。南信濃温泉交流施設を衛生的に維持管理するとともに、来訪者の接遇を職員が適切に行うことができ、観光消費の促進や観光を切り口とした地域振興を実施することができました。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	3 年度	年度	年度
	事業に係る職員数		活動実績	人	4	
			活動見込	人	4	
			達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等		令和 3 年度	年度	年度	備考	
総事業費		3, 835, 010				
交付金充当額		3, 600, 000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		3, 600, 000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
人件費		雇用		会計年度任用職員4名		3, 835, 010
交付金事業の担当課室		飯田市産業経済部観光課				
交付金事業の評価課室		飯田市産業経済部観光課				

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

平谷村

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業	平谷村	4,400,000	4,400,000	5,011,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

平谷村

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		平谷村					
交付金事業実施場所		平谷村 ２か所					
交付金事業の概要		保育士1名、保健師1名 計2名の人件費基本給2名の10ヶ月分					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		第5次平谷村総合計画（平成28年度～令和3年度） 基本方向3：健康で安心して暮らせる福祉の充実 □3－3 みんなの福祉推進 高齢者が生きいきをもち、心豊かで充実した生活が送れるよう、身近な地域での健康・生きがいをづくり、介護予防の充実を図ります。また、医療・保健・福祉の連携により、高齢者の各種相談・情報の提供をし、日常生活の支援をします。 安心して子どもを産み、育てることのできる地域をつくるため、子ども子育て支援事業計画に基づく、充実した子育て支援を図ります。特に、子どもと母親の健康確保、経済的負担の軽減のため児童手当の給付、子育てと仕事の両立を支援するための保育サービスの充実を図ります。 目標 高齢者の日常生活に係る相談件数70件（令和3年度） ※保健師への相談件数 要保育児の入所率100%（令和2年度） ※要保育児の入所率：入所者数÷入所対象人口×100					
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		高齢者の日常生活に係る相談件数 70件	保健師への相談件数	成果実績	件	55	
				目標値	件	70	
				達成度	%	78.6	
		要保育児の入所率 100%	要保育児の入所率：入所者数÷入所対象人口×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
本事業により、保育士1名、保健師1名の人員確保が図られ、子育てしやすい環境の充実、健康支援の安定化等の福祉サービスが継続的に行なうことができ、住民福祉の向上に大きく寄与することができました。							

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士・保健師の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))	活動実績	人月	20	20	20
		活動見込	人月	20	20	20
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考
総事業費	4,740,100	4,865,200		5,011,000		
交付金充当額	4,400,000	4,400,000		4,400,000		
うち文部科学省分	0	0		0		
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000		4,400,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	保育士・保健師人件費	雇用		保育士1名・保健師1名		5,011,000
交付金事業の担当課室	総務課					
交付金事業の評価課室	住民課					

I．事業評価総括表（令和３年度）

(大桑村)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	大桑村保健センター運営事業	大桑村	8,000,000	8,000,000	10,888,741

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（大桑村）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	大桑村保健センター運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大桑村					
交付金事業実施場所		大桑村大字長野					
交付金事業の概要		保健師3名、一般行政職1名の10ヶ月分の人件費（期末手当あり）					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		主要政策・施策：第5次大桑村総合計画 後期基本計画（2019年度～2023年度） 第1章 健やかな笑顔あふれるやさしいむらづくり 1. 保健・健康づくり・医療 （5）健康診断・指導等の充実 当村では生活習慣病及びその予備軍が増加傾向にあります。医療費の高騰による村の財政負担だけでなく、本人や家族の生活の負担を考えると、健康診査や健康相談・指導による生活習慣病予防が重要となります。本交付金により保健師3名・一般行政職1名を確保することで、多岐にわたる保健衛生業務に加え特定健診に伴う特定保健指導等を充実させることができます。 目 標 ：特定保健指導終了率 60.0%					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		令和3年度の人件費のため。					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		特定保健指導終了率の増加	特定保健指導終了率	成果実績	%		
				目標値	%	60	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		令和3年度終了後の集計により評価するため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金により保健師3名・一般行政職1名を確保することで、住民の様々な健康課題に対応することができる充実した支援体制を整えることができました。今後も現在の体制を維持し継続的に保健衛生業務に取り組むことで健やかな笑顔あふれるやさしいむらづくりを推進していきます。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度
		保健師、一般行政職の雇用量 （雇用人数（人）× 雇用期間（月））	活動実績	人月	32	32	40
			活動見込	人月	32	32	40
			達成度	%	100	100	100

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
	総事業費	8,600,935	8,898,737	10,888,741
	交付金充当額	8,500,000	8,388,000	8,000,000
	うち文部科学省分			
	うち経済産業省分	8,500,000	8,388,000	8,000,000
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保健師、一般行政職員の人件費	雇用	保健師3名、一般行政職1名	10,888,741
交付金事業の担当課室	福祉健康課保健係			
交付金事業の評価課室	福祉健康課保健係			

別紙

I . 事業評価総括表（令和 3 年度）

（大桑村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
2	地域活性化措置	大桑村保育園運営事業	大桑村	26, 000, 000	26, 000, 000	32, 521, 210

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（大桑村）

番号	措置名	交付金事業の名称						
2	地域活性化措置	大桑村保育園運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大桑村						
交付金事業実施場所		大桑村大字須原						
交付金事業の概要		保育士（正職）6名の10カ月分、保育士（臨職）7名・調理員4名の9カ月分の人件費（期末手当あり）						
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		主要政策・施策：第5次大桑村総合計画 後期基本計画（2019年度～2023年度） 第1章 健やかな笑顔あふれるやさしいむらづくり 2. 子育て支援 （2）保育サービスの充実 核家族化の進行等により、育児相談など育児全般に対する保育園への期待も年々高まっています。本交付金により保育士13名、調理員4名を確保することで保育サービスを充実しつつ住民の負担増を極力回避し、次世代を担う子どもたちを安心して産み育てられる環境を継続して提供することができます。 目 標 ：村内保育園における待機児童数0人の継続						
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度		
事業期間の設定理由		令和3年度の人件費のため。						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和4年度
		村内保育園における待機児童数0人	村内保育園における待機児童数	成果実績	人			
				目標値	人	0		
				達成度	%			
		評価年度の設定理由						
		令和3年度末時点集計により評価するため。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金により保育士13名、調理員4名を確保することで、保育サービスの充実・住民の負担を極力回避することができました。今後も現在の体制を維持し継続的に子育て支援に取り組むことで健やかな笑顔あふれるやさしいむらづくりを推進していきます。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	3 年度	年度	年度
		雇用人数（人）× 雇用期間（月）		活動実績	人月	159		
				活動見込	人月	159		
				達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考
	総事業費	32, 521, 210		
	交付金充当額	26, 000, 000		
	うち文部科学省分			
	うち経済産業省分	26, 000, 000		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保育士、調理員の人件費	雇用	保育士（正職）6名の10カ月分、保育士（臨職）7名・調理員4名の9カ月分	32, 521, 210
交付金事業の担当課室	教育委員会子ども教育係			
交付金事業の評価課室	教育委員会子ども教育係			

別紙

I．事業評価総括表（令和３年度）

（大桑村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
3	地域活性化措置	大桑村学校教育施設運営事業	大桑村	15,570,000	15,570,000	21,139,935

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（大桑村）

番号	措置名	交付金事業の名称			
3	地域活性化措置	大桑村学校教育施設運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大桑村			
交付金事業実施場所	大桑村大字野尻・大字長野				
交付金事業の概要	当村の小・中学校の調理員9名、講師・学習支援員6名、図書館事務員2名の9カ月分の人件費（期末手当あり）				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	主要政策・施策：第5次大桑村総合計画 後期基本計画（2019年度～2023年度） 第5章 人と文化が輝き歴史が息づくむらづくり 1. 学校教育 （1）生きる力を育む学校教育の推進 （2）学校施設・設備の充実 （3）教職員の資質向上 当村では生きる力を育むための教育のさらなる充実をはじめ、経年劣化等に対応した学校施設・設備の充実、児童・生徒数の減少への対応、安全・安心な環境づくり等が課題となっています。このため、教育の推進や基礎学力の定着、特別支援教育など、生きる力を育むための教育を一層推進していくとともに、そのための学校施設・設備の充実や教職員の資質向上などを地域全体の取組として支援していく必要があります。本交付金により調理員9名、講師・学習支援員6名、図書館事務員2名を確保することで児童・生徒のより良い成長のため活動を充実させることができます。 目 標：児童・生徒アンケートで該当項目の高評価が平均60%				
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由	令和3年度の人件費であるため。				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度
	児童・生徒アンケート該当項目の高評価が平均60%	児童・生徒アンケート該当項目の高評価（%）	成果実績	%	
			目標値	%	60
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
	令和3年度末時点の集計により評価するため。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	本交付金により調理員9名、講師・学習支援員6名、図書館事務員2名を確保することで、より良い成長のための活動を充実させることができました。今後も現在の体制を維持し教育の推進に取り組むことで人と文化が輝き歴史が息づくむらづくりを推進していきます。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	職員の雇用量 (雇用人数(人)× 雇用期間(月))		活動実績	人月	153	
			活動見込	人月	153	
			達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等		令和3年度	年度	年度	備考	
総事業費		21,139,935				
交付金充当額		15,570,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		15,570,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
小・中学校の調理員・講師・学習支援員、図書館事務員の人件費		雇用		小・中学校の調理員9名、講師・学習支援員6名、図書館事務員2名		21,139,935
交付金事業の担当課室		教育委員会子ども教育係				
交付金事業の評価課室		教育委員会子ども教育係				

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（飯田市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	福祉対策措置	上村デイサービスセン ター車両更新事業	飯田市	1,432,000	1,432,000	1,515,880

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（飯田市）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	福祉対策措置	上村デイサービスセンター車両更新事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯田市						
交付金事業実施場所		飯田市上村						
交付金事業の概要		上村デイサービスセンターの車椅子対応送迎車両の整備。 飯田市は、高齢者福祉計画・介護保険事業計画（2021年度～2023年度）にもとづき、地域の実情にあったサービスの充実に向け、高齢者福祉の推進に力を入れています。山間部に位置し地理的制約がある飯田市上村地区在住の高齢者が、送迎車両の更新により安心・安全に介護サービスを利用し、健やかに暮らせるまちづくりを進めます。						
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【交付金事業に関する主要政策・施策】 高齢者福祉計画・介護保険事業計画（2021年度～2023年度） 施策３ 地域の実情にあったサービスの充実 高齢者が地域で自分らしく健やかに暮らし続けるために、地域の実情に合わせ、介護保険の通所サービスの他、多様な主体によるサービスの提供体制への支援を行います。 【目標】 ・目標２ 地域で安心して暮らしていけるためのサービスの充実 ・上村デイサービス運営事業 通所介護利用者 5,000人						
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度		令和３年度		
事業期間の設定理由								
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和４年度
		令和３年度通所介護利用者 4,500人	人数	成果実績	人			
				目標値	人	4,500		
				達成度	%			
		評価年度の設定理由						
		令和３年度利用者数を成果指標とするため事業実施翌年度早期に評価を実施。事業改善を図る。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により、上村デイサービスセンターの車椅子対応送迎車両を整備しました。次年度以降も整備した送迎車両を活用して、地域の高齢者を安全に送迎し、介護サービスを利用して健やかに暮らせるまちづくりを進めていきます。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	送迎車両（車いす移動車）の 更新	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和3年度	年度	年度	備考	
総事業費		1,515,880				
交付金充当額		1,432,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		1,432,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
上村デイサービスセンター送迎車両の更新		指名競争入札		有限会社清水モータース（飯田市）		1,515,880
交付金事業の担当課室		飯田市健康福祉部長寿支援課				
交付金事業の評価課室		飯田市健康福祉部長寿支援課				

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

宮田村

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営費等措置	村道129号・130号線＜2 ＞宮田駅西舗装修繕工事	宮田村	4,400,000	4,400,000	5,291,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

宮田村

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営費等措置	村道129号・130号線＜2＞宮田駅西舗装修繕工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮田村					
交付金事業実施場所		宮田村					
交付金事業の概要		村道129号の舗装修繕工事 舗装修繕工 L=230.2m A=734㎡ t=15cm 特殊車道用U300型側溝L=5m 現場打ち横断水路(300)L=4.1m					
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 【宮田村】 宮田村第5次総合計画 後期基本計画（平成28～令和2年） 第3章「安心・安全・快適・調和のむらづくり」 第3節 地域基盤整備 3道路環境整備 ・村道の維持管理 目標：村道改良済延長 101,283.4m					
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度		令和３年度	
事業期間の設定理由		—					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和４年度		
	村道改良済延長101,747.8m	L=230.2m A=734㎡ t=15cm 特殊車道用U300型側溝L=5m 現場打ち横断水路(300)L=4.1m	成果実績	m	101,673.30		
			目標値	m	101,747.80		
			達成度	%	99.93		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	村道129号・130号は、本村の主要な通学路であるとともに、JR宮田駅や中心市街地を結ぶ地域住民にとって重要な道路となっているが、幅員が狭く、路面性状も悪い状況にあるため、かねてより舗装修繕に対する住民要望が出されてきた中、今年度、本交付金の活用により、当該道路の舗装工を実施することができた。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	道路の改良延長	活動実績	m	100,990.3	101,187.1	101,673.30	
		活動見込	m	101,166.6	101,346.6	101,747.80	
		達成度	%	99.83	99.84	99.93	

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
	総事業費	5,108,400	4,873,000	5,291,000
	交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000
	うち文部科学省分			
	うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	道路工事	指名競争入札	黒河内建設株式会社（宮田村）	5,291,000
交付金事業の担当課室	建設課			
交付金事業の評価課室	みらい創造課			

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）（王滝村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
5	地域活性化措置	道路維持機器更新事業	王滝村	1,350,000	1,350,000	1,628,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（王滝村）

番号	措置名	交付金事業の名称					
5	地域活性化措置	道路維持機器更新事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		王滝村					
交付金事業実施場所		長野県木曽郡王滝村					
交付金事業の概要		現在使用している融雪剤散布機は平成21年に購入し、冬季間村内道路の融雪剤の散布をしているが、散布回転部分の腐食や老朽化により適量に散布する事が出来ず、修理もできない状況であるため本交付金を活用し機器の更新を図りたい。 融雪剤散布機1台					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策： 第5次王滝村総合計画（令和3年度～令和7年度） 基本施策 くらしを支える基盤 1 道路の整備 村道（延長161,685m）の内、主に村道1号線7,415m・村道第41号線16,766m（2路線24,181m）は、通勤とスキー産業の基盤路線となっていると共に、緊急車両の通行があり路面凍結による事故防止のため、凍結防止剤散布機器を更新することで村道を通行する者の安全を図りたい。					
事業開始年度		令和３年度	事業終了（予定）年度	令和7年度			
事業期間の設定理由		第5次王滝村総合計画（令和3年度～令和7年度）					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		冬期間における融雪剤散布事業の確保	道路凍結防止の融雪剤散布日数	成果実績	日	38	
				目標値	日	119	
				達成度	%	31.9	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度末に評価を実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		交付金の活用により、住民負担増に頼ることなく王滝村道路維持機器1台の更新をすることができました。 事業期間中（6月～1月）における道路への融雪剤散布は、延べ38日3,422mの実績となりました。 今後も冬期間・路面凍結時には融雪剤の散布を迅速かつ効率的に散布することができ、通勤や村内に訪れる観光客様等の安全な道路通行が保たれる。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度		
	道路維持機器更新台数		活動実績	台	1		
			活動見込	台	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和3年度				備考	
総事業費		1, 628, 000					
交付金充当額		1, 350, 000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		1, 350, 000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
備品購入		指名競争入札		飯田デーゼル株式会社（飯田市）		1, 628, 000	
交付金事業の担当課室		経済産業課 建設係					
交付金事業の評価課室		総務課 財政係					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（王滝村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
4	地域活性化措置	道路維持車両更新事業	王滝村	4,000,000	4,000,000	4,780,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（王滝村）

番号	措置名	交付金事業の名称				
4	地域活性化措置	道路維持車両更新事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		王滝村				
交付金事業実施場所		長野県木曽郡王滝村				
交付金事業の概要		道路維持用で使用している２トントラックは平成５年に購入して以来、道路補修用資材運搬や凍結防止剤の散布等に使ってきましたが、車体の老朽化と故障がたびたび発生しており、修理ができない状況であるため本交付金を活用し２トントラックの更新を図りたい。 ２トントラック車両１台				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策： 第５次王滝村総合計画（令和３年度～令和７年度） 基本施策 くらしを支える基盤 １ 道路の整備 ・村内の道路延長は、令和２年３月３１日現在１６１,６８５ｍで内舗装済み延長９２,８４９ｍで５７.４％となっております。近年の異常気象により、豪雨や強風等による道路のへ被害が多く、修繕や倒木処理にはかせない車両となっている。また、日頃から道路が被災しない安心安全な走行が保たれるよう維持管理が必要となっています。				
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度 令和７年度		
事業期間の設定理由		第５次王滝村総合計画（令和３年度から令和７年度）				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和３年度
		道路維持における活動の確保	稼働日数	成果実績	日	40
				目標値	日	152
				達成度	%	26.3
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度末に評価を実施				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		交付金の活用により、住民負担増に頼ることなく王滝村道路維持車両１台の更新をすることができました。 事業期間中（６月～１月）における道路維持活動として、延べ４０日間３,９１８ｍの村内道路整備とパトロールの実績となりました。 今後も、村内道路整備やパトロール活動などの道路維持や災害等における資材運搬の活動に使用が図られます。				

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度		
	車両更新台数	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和3年度				備考	
総事業費	4,780,000					
交付金充当額	4,000,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,000,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	備品購入	指名競争入札		株式会社ジーエス自動車整備工場（木曽町）		4,780,000
交付金事業の担当課室	経済産業課 建設係					
交付金事業の評価課室	総務課 財政係					

別紙

I．事業評価総括表（令和３年度）

(上田市)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	市道本原傍陽線〈1〉 舗装修繕工事	上田市	2,200,000	2,200,000	(総事業費) 4,554,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（上田市）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修 または維持運営等措置	市道本原傍陽線〈1〉舗装修繕工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上田市					
交付金事業実施場所		長野県上田市真田町本原 下原地区					
交付金事業の概要		舗装工 L=241.1m W=4.1~13.1m A=1630m ² t=3cm					
交付金事業に関する市町村 の主要政策・施策とその目標		本路線は上田市街地から長野市を結ぶ国県道のバイパスとしての位置づけがされている幹線道路であり、かつ本原地区と傍陽地区を結ぶ生活道路であります。 近年大型車の通行量も増加しており建設時から十数年が経過していることから、舗装の損傷が顕著となってきました。そのため、舗装修繕工事を実施することにより地域住民の通勤・通学や日常生活の利便性の向上を図ります。 また、本路線はパトロールによる補修のほか通行者からの通報などで、年20~30の補修を行っており、幹線道路のため通行車両が多く安全な作業を行うため、職員複数人で対応しています。該当舗装修繕工事を実施することで、これらの維持補修に係る資材と人件費の削減やライフサイクルコストの短縮が期待されます。 【目標】 本路線の補修箇所数減少率(前年比較)10% ※上記減少率：〔(今年補修箇所数/前年補修箇所数)-1〕×100					
事業開始年度		3年度	事業終了（予定）年度		3年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標 及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	3年度
		本路線の補修 箇所数の減少 率(前年度比 較)10%	〔(今年補修個 所数/前年補修 数)-1〕×100	成果実績	%	10	
				目標値	%	10	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		本路線を区画ごとに毎年継続して実施しているため					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、全長3592mの内令和3年度はL= 241.1m A=1630 m ² の舗装修繕を行い、維持補修などの削減ができました。また、車両の円滑な通行が確保され、利便性の向上を図ることができました。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	施工延長 (m)	活動実績	m	200	227	242
		活動見込	m	200	226	243
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考	
総事業費		3, 168, 000	3, 960, 000	4, 554, 000		
交付金充当額		3, 000, 000	3, 000, 000	2, 200, 000		
うち文部科学省分		0	0	0		
うち経済産業省分		3, 000, 000	3, 000, 000	2, 200, 000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
舗装工事		一般競争入札		三共テック株式会社（上田市）		4, 554, 000
交付金事業の担当課室		真田地域自治センター建設課				
交付金事業の評価課室		真田地域自治センター建設課				

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）(天龍村)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	村道天竜川線＜一般＞ 法面防災工事	天龍村	13,000,000	13,000,000	15,752,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（令和３年度）

（天龍村）

番号	措置名	交付金事業の名称							
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村道天竜川線＜一般＞法面防災工事							
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		天龍村							
交付金事業実施場所		長野県下伊那郡天龍村平岡							
交付金事業の概要		L＝90.0m W＝4.0m 吹付 t＝8cm A＝713m ²							
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		＜主要政策・施策＞ ・第6次天龍村総合計画 基本計画（令和3年度～令和12年度） 第3部 基本計画 第3章 村の活力を支える基盤の形成 2 利便性を高める道路・交通体系の整備 主な取り組み（2）安全に配慮した道路交通環境の整備 ・国道、県道における防災事業等の導入要請活動と同時に、長期改良工事や災害等による通行止めに対応できる道路網の整備に取り組みます。 ・危険箇所対策として総合的かつ効率的な判断による道路改良を進め、利用者が常時安心して通行できる災害に強い道路整備を進めます。 ＜目標＞ ・道路網整備と改良の促進による、災害に強く安定した道路環境の整備。							
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度		令和３年度			
事業期間の設定理由									
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和4年度	
		1年のうち落石等がなく通行可能な日が100％であること。	落石等がなく通行可能であった日÷365日×100	成果実績	%				
				目標値	%	100			
				達成度	%				
		評価年度の設定理由							
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を行う。							
		交付金事業の定性的な成果及び評価等							
		＜成果＞ 法面防災工事を実施することで、利用者が安心安全に走行できる路線となり地域活性化に寄与できる。 ＜評価＞ 本事業により年10数回発生していた落石が抑制され、安心安全な交通が確保できる。 また、道路管理等に要する費用が削減できる。							
		評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無									
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度	
		当該路線において法面防災工事を行った面積	活動実績	m ²	475	505	713		
			活動見込	m ²	511	509	812		
			達成度	%	93.00%	99.20%	87.80%		
交付金事業の総事業費等		令和元年度		令和2年度		令和３年度		備考	
総事業費		10,406,000		9,460,000		15,752,000			
交付金充当額		8,700,000		8,000,000		13,000,000			
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		8,700,000		8,000,000		13,000,000			

交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額
建設工事の請負		指名競争入札		(有)福士組（天龍村）	15,752,000
交付金事業の担当課室		建設課			
交付金事業の評価課室		建設課			

別紙

I．事業評価総括表（令和３年度）

(南木曾町)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	小型動力ポンプ付軽四輪 駆動積載車購入事業	南木曾町	5,800,000	5,800,000	6,215,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（南木曾町）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ付軽四輪駆動積載車購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南木曾町					
交付金事業実施場所		南木曾町読書					
交付金事業の概要		小型動力ポンプ付軽四輪駆動積載車の購入（更新） 現在使用している小型動力ポンプ付軽四輪駆動積載車は、平成13年度に導入されたものであり、老朽化が著しく今後の消防活動に支障をきたす恐れがあるため、小型動力ポンプ付軽四輪駆動積載車を購入（更新）します。					
交付金事業に関係する市町村の主要政策・施策とその目標		第10次総合計画（平成30年度～平成39年度） 第1章 もっと思い切り 定住化 第1節 快適な社会基盤のあるまちづくり 14 消防対策の推進 ・今後、消防団員の減少が予想される中で、効果的な消防団活動を確保するために機械力の整備充実、消防団拠点施設の整備を進め、災害に即応できる体制の整備強化に努めて「災害に強いまちづくり」を目指します。 目標：導入から20年を経過する消防車両の更新					
事業開始年度		令和３年度	事業終了（予定）年度	令和３年度			
事業期間の設定理由		令和３年度における更新事業のため					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和３年度
		消防団車両における使用年数20年未満の車両の割合95.7%	消防団車両における使用年数20年未満の車両数(22台)÷全車両数(23台)	成果実績	%	95.7	
				目標値	%	95.7	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		次年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度末に評価を実施。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、導入から20年を経過する消防車両1台を導入することが出来ました。次年度に向けた改善としては、更新対象の車両を事業年度の早期に導入し、配属分団の団員に機械器具の扱いを早くから慣れてもらうことで、地域消防力の維持・強化に努めてまいります。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和 2 年度	令和 3 年度	年度
	消防車両の更新		活動実績	台	2	1
			活動見込	台	2	1
			達成度	%	100	100
交付金事業の総事業費等		令和 2 年度	令和 3 年度	年度	備考	
総事業費		219, 934, 000	6, 215, 000			
交付金充当額		21, 000, 000	5, 800, 000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		21, 000, 000	5, 800, 000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
小型動力ポンプ付軽四輪駆動積載車購入		指名競争入札		コバボーシステム 株式会社（松本市）		6, 215, 000
交付金事業の担当課室		南木曾町役場総務課総務係				
交付金事業の評価課室		南木曾町役場総務課総務係				

別紙

I . 事業評価総括表（令和3年度）(南牧村)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	南牧村	4,400,000	4,400,000	5,896,800

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（南牧村）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	保育所運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南牧村					
交付金事業実施場所		南牧村大字海尻					
交付金事業の概要		南牧保育園の保育士人件費（保育士3名）6ヶ月分。 南牧村は、第5次総合計画に基づき、仕事と子育てが両立できる社会づくりの推進に向け、特に要望の多い「利用者負担額の減額」や「保育士の待遇改善」等に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育所サービスの充実に努めています。					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第5次総合計画（平成26年度～平成35年度） 理念4 “持続可能なむら”を作る 政策9 むらを担う若者の定住促進 主要施策33 子育て支援の充実 ○子どもたちが心身ともに健やかに成長し、安心して子育てすることができるよう、地域全体で子育てを支えるむらづくりを進めます。 主な取組 ○仕事と子育ての両立支援の充実 ・多様な保育サービスの充実や放課後の子どもの居場所の確保等により、仕事と家庭の両立支援を推進します。 ○子育てに係る経済的支援の充実 ・保育や教育、医療など子育てにかかる費用の一部を補助するなど、子育て家庭の経済的負担の軽減を図ります。					
事業開始年度		平成26年度	事業終了（予定）年度	平成35年度			
事業期間の設定理由		第5次総合計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		要保育児の 入所率 100%	要保育児の入所率： 入所者数÷入所 対象人口×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
本交付金の活用により、南牧村内保育所の保育士人件費(1保育所・保育士3名)6ヶ月分を確保することができました。 次年度に向けた改善としては、家庭からのニーズを踏まえ、ランニング教室実施による園児の体力向上やリトミック教室実施によるリズム感の育成など保育カリキュラムの強化を行い、村内の保育を必要とする家庭に周知することで、志願者数の増加を図っていきます。							

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士・調理員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))	活動実績	人月	18	18	18
		活動見込	人月	18	18	18
		達成度	人月	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	5,923,800	5,678,400	5,896,800			
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	保育士人件費	雇用	保育士3名	5,896,800		
交付金事業の担当課室	南牧村保育所					
交付金事業の評価課室	南牧村保育所					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）(大鹿村)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業	大鹿村	6,510,000	6,510,000	7,849,100

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（大鹿村）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大鹿村						
交付金事業実施場所		大鹿村大河原						
交付金事業の概要		保育所職員人件費(保育士４名)基本給の７ヶ月						
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 第4次総合振興計画（平成24年度～2021年度） 第1章 人づくりと地域活力の維持 2. 子どもを産み育てやすい環境をつくる 村の将来は、子どもたちが担っています。子育て家庭が安心して暮らしていくための支援を強化するとともに、子どもを生み育てやすい村づくりに取り組む。 入所園児数÷入所希望乳幼児×100						
事業開始年度		令和３年度	事業終了（予定）年度		令和３年度			
事業期間の設定理由		総合振興計画では2021年度までとなっているが、毎年の現状把握をし、事業改善が早期に行えるよう見直しを行うため						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和３年度	
		希望乳幼児の入所率100%	入所希望乳幼児÷入所園児×100	成果実績	%	100		
				目標値	%	100		
				達成度	%	100		
		評価年度の設定理由						
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金を活用することにより、正規職員である保育士4名の確保を継続。また、入所希望乳幼児の入所100%（4名）とすることができ、途中入所園児（1名）の受入も行うことができた。さらに年度途中より一時預かり（1名）とする児童への対応も行うことが可能となった。今後も職場の環境改善を進め、保育士の継続確保を行うとともに定住対策も推進し、過疎化に歯止めをかけていく。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
		保育士 雇用人数（人）×雇用期間（月）	活動実績	人月	28	28	28	
			活動見込	人月	28	28	28	
			達成度	%	100	100	100	

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
	総事業費	7,973,700	7,700,700	7,849,100
	交付金充当額	6,329,000	6,326,000	6,510,000
	うち文部科学省分			
	うち経済産業省分	6,329,000	6,326,000	6,510,000
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保育士の人件費	雇用	保育士4名	7,849,100
交付金事業の担当課室	総務課			
交付金事業の評価課室	総務課			

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

(信濃町)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業	信濃町	7,312,000	7,312,000	8,084,002

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（信濃町）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		信濃町					
交付金事業実施場所		信濃町大字古間					
交付金事業の概要		信濃小中学校の特別支援教育支援員人件費（リソース支援員2名、コーディネーター3名、中間教室支援員2名）8ヶ月分。質の高い教育環境を目指し、特色のある教育活動の推進と充実を図るため、特別支援教育支援員を配置する。					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		第6次長期振興計画(前期基本計画：令和２年度～令和６年度) 子どもたちの豊かな感性としなやかな知性を育む環境づくり 「生きる力」を育む特色ある教育の推進 社会が変化するなか、子どもたちの「生きる力」を育むことが求められるとともに新しい時代に必要となる 資質・能力の育成と主体的・対話的で深い学びの視点から学習指導要領が改訂された。これにより、義務教育での情報教育・外国語教育がこれまで以上に必要とされる。そこで、小中一貫教育の強みをいかした特色のある教育により、信濃町に誇りを持った次代を担う人材の育成を目指す。 目標 各学級・学年に学習支援員等を配置し、児童生徒個々の状況に対応した指導を行うことで、学校評価に係る保護者アンケート項目「楽しく学校に通い、学校生活に満足している。」（満足度）の肯定的な回答を85%以上にする。					
事業開始年度		令和３年度	事業終了（予定）年度	令和３年度			
事業期間の設定理由		第6次長期振興計画（前期基本計画）					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和３年度
		アンケート回答率満足度85%以上	児童・生徒の保護者にアンケートを実施	成果実績	%	89.39%	
				目標値	%	85%以上	
				達成度	%	100%	
		評価年度の設定理由					
		2学期中にアンケートを実施し、学期末を迎える2学期以降に評価を実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		交付金を充当し、学習支援員3名、・リソース指導員2名・中間教室支援員2名計7名の講師を配置することにより、ティーム・ティーチングや少人数指導、コロナ禍での環境衛生指導が可能となり、児童・生徒の学習意欲や姿勢、クラスのまとまりが図られています。また、障害を持つ子どもが安心して学習できる特別教育環境を整えられたことで学習教育の充実へとつながった。これらのことが保護者に安心感を与え満足度にもつながり8割を超す肯定的な回答へとつながった。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
なし							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	リソース支援員2名×8月 コーディネーター3名×8月 中間教室支援員2名×8月	活動実績	人月	56		
		活動見込	人月	56		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度		年度	備考	
総事業費	8,084,002					
交付金充当額	7,312,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	7,312,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	特別支援教育支援員	雇用		リソース指導員2名ほか5名		8,084,002
交付金事業の担当課室	教育委員会総務教育係					
交付金事業の評価課室	教育委員会総務教育係					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

南相木村

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村道三川線＜1＞落石対策工事	南相木村	7,160,000	7,160,000	総事業費 8,965,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

南相木村

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村道三川線＜１＞落石対策工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南相木村					
交付金事業実施場所		南相木村 字風穴					
交付金事業の概要		経年劣化のため通行に支障を来している村道三川線の落石防止工事を施工した。 工事概要 ロックネット工 A=660㎡ 繊維網工 A=140㎡					
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 第６次総合計画（前期基本計画）令和３年度から令和７年度 前期基本計画 第２章 基本施策 第３節 安全・快適な住環境の村づくり （５）道路・交通網 ①主要道路の整備促進 ②橋梁長寿命化の推進 ③道路における災害の迅速な対応 ④分かりやすい案内板の設置 【目標】村道の維持・管理業務を実施することにより、地域住民の安全な通行を確保・事故の防止や住民の利便性・福祉の向上を図り、交通事故０件、苦情件数０件を目指します。					
事業開始年度		令和３年度	事業終了（予定）年度	令和３年度			
事業期間の設定理由		第６次総合計画（前期基本計画）の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和３年度
		交通事故０件及び苦情０件	交通事故件数及び苦情件数	成果実績	件	0	
				目標値	件	0	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		今回の事業の成果を図るため、事業実施の翌年度早期に評価を実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金事業により、通行の師匠改善と安全性の確保ができました。現在まで、交通事故件数及び苦情件数は０件でした。今後も継続して、交通事故及び苦情件数０件を維持できるように適切な管理を実施していきます。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	落石対策	活動実績	m ²	660		
		活動見込	m ²	630		
		達成度	%	105		
交付金事業の総事業費等		令和3年度	年度	年度	備考	
総事業費		8,965,000				
交付金充当額		7,160,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		7,160,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
村道三川線＜1＞落石対策工事		指名競争		株式会社中島組（南相木村）		8,965,000
交付金事業の担当課室		総務課				
交付金事業の評価課室		総務課				

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（売木村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	売木村第2浄水場薬注設 備更新工事	売木村	4,400,000	4,400,000	4,400,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（売木村）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	売木村第２浄水場薬注設備更新工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		売木村					
交付金事業実施場所		売木村 岩倉地区 第二浄水場					
交付金事業の概要		薬注設備更新 前次亜塩素素注入設備１式 後次亜塩素素注入設備１式 ＰＡＣ注入設備１式					
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		本事業交付金を充当して薬注設備の更新を実施することで、適切な浄水処理が図れ、悪天により原水に濁りがでてきても更新前より濁度を抑えて、飲水として各戸に配水供給ができ、消毒として打たれる次亜塩素素も原水の流動変動に伴い、最適量を注入し、水質の改善が期待でき、住民の福祉向上に繋がる。					
事業開始年度		令和３年度	事業終了（予定）年度		令和３年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和３年度	
	安定した配水供給	原水の濁りによる配水供給の停止日数0日	成果実績	日	0		
			目標値	日	0		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	単年度計画の為						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	塩素濃度の調節が簡易的になったことと、雨が降った時の濁度の抑えが以前よりも効果がある。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和３年度	年度	年度
	薬注設備更新台数		活動実績	台	6		
			活動見込	台	6		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和３年度	年度	年度	備考		
総事業費		4,400,000					
交付金充当額		4,400,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		4,400,000					

交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額
設備更新		指名競争入札		株式会社マナテック（飯田市）	4, 400, 000
交付金事業の担当課室		産業課			
交付金事業の評価課室		産業課			

別紙

I．事業評価総括表（令和３年度）（上松町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	（公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置）	上松小学校駐車場整備事業	上松町	3,148,000	3,148,000	4,411,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（上松町）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	(公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置)	上松小学校駐車場整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上松町					
交付金事業実施場所		上松町緑町					
交付金事業の概要		上松小学校の校庭の一部を駐車場とするための整備					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】第5次上松町総合計画（2011～2020年度）基本計画4章 1、子育て ①子育て支援センターを中心に、子育て中の親の交流、子育てに関する相談などの要望に応じていきます。 【目標】整備後の利用台数 2,462台/年					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和4年度
	整備後の利用台数 2,462台/年	駐車場の確保により、子育て世帯が子どもの送迎等を中心に活用出来るようにする。年会利用2,462台を目標とする。	成果実績	台			
			目標値	台	2,462		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	改善された駐車場環境の効果を図るため、事業実施翌年度に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金を活用した上記駐車場の整備により、最大駐車可能台数の増を図ることができました。該当地域は、保育園・小学校に通う子ども達を送迎する車が朝夕に多く行き交う地域であり、ピーク時の駐車場所の確保が課題となっておりました。 今後も地域の子育て環境を、住民からの声も参考としつつ注視し、必要となる施策を立案、及び推進していくよう努めていきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	3年度	年度	年度
	不陸整正工の実施距離の長さ(m)	活動実績	m	30			
		活動見込	m	30			
		達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等		3年度	年度	年度	備考		
総事業費		4,411,000					
交付金充当額		3,148,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		3,148,000					

交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	駐車場整備	指名競争	有限会社 畑中工務店（上松町）
交付金事業の担当課室	教育委員会 社会教育係		
交付金事業の評価課室	企画財政課 企画政策係		

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（長野市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	（公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置）	穂保三才線＜一般＞舗装事業	長野市	30,484,000	30,484,000	34,155,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（長野市）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	(公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置)	穂保三才線＜一般＞舗装事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長野市					
交付金事業実施場所		長野市大字三才					
交付金事業の概要		本路線は、国道18号線と県道三才大豆島中御所線を結ぶ主要な市道であるため、通勤時間帯は通過車両も多く、沿線には工業団地が立地し、物資運搬路として重要な路線です。また、北部幹線の一部開通により今後も交通量の増加が見込まれますが、現状は、舗装版の破損等が多数見受けられ、路面の平坦性が著しく損なわれており、社会資本としての機能低下が顕著な状況となっています。このため、本交付金を活用し、路盤再生路盤工を行い地盤支持力を確保したうえ、アスファルト舗装を行うことで、市民が安全に通行できる主要な市道の整備を進めるものです。					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		第五次長野市総合計画前期基本計画（平成29年度～平成38年度） 【都市整備分野】快適に暮らし活動できるコンパクトなまち「ながの」 【政策】いきいきと暮らせる魅力あるまちづくりの推進 施策2：暮らしを支える生活機能の維持 目指す状態：市民の暮らしを支える都市基盤や日常生活必要な機能が維持されている。 主な取り組み：都市基盤を支える生活道路などを適切に維持・管理します					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		(単年度事業のため記載不要)					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		老朽化した市道の改善率 4.7%	440m（三才線修繕補修延長） /9,341m舗装長寿命化修繕計画延長 =4.7%	成果実績	%	4.7	
				目標値	%	4.7	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		舗装の損傷状況は常に変化しており、改善率の算定に用いる路線延長は毎年見直す必要があることから、年度ごとに評価を実施。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金を活用し、当該市道のひび割れ、わだち堀等を修繕したことにより、舗装長寿命化修繕計画（H31～R3）で計画された市道の改善率〔改善延長／改善必要延長〕が4.7%向上しことにより、市民が利用する主要な市道の交通の安全確保が実現された。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	年度	年度
	穂保三才線の修繕距離		活動実績	m	440		
			活動見込	m	440		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和3年度	年度	年度	備考		
総事業費		34,155,000					
交付金充当額		30,484,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		30,484,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路工事		総合評価落札方式		ワールド開発工業株式会社（長野市）		34,155,000	
交付金事業の担当課室		建設部維持課					
交付金事業の評価課室		建設部維持課					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（上田市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	（公共用施設に係 る整備、維持補修 又は維持運営等措 置）	石井堰地区農業用排水 路整備事業	上田市	2,200,000	2,200,000	2,255,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（上田市）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	(公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置)	石井堰地区農業用排水路整備事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上田市						
交付金事業実施場所		上田市塩川						
交付金事業の概要		水路工 L=20.1m						
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		【交付金事業に係る主要政策・施策】 上田市塩川に位置する石井堰地区は、千曲川左岸側に位置し昭和40年代に整備された農業用排水路は古くから地元住民に親しまれている重要な幹線水路であるが、建設から50年以上経過し老朽化が著しく劣化ひび割れ、継目の破損が発生している。 当該する農業用排水路は地元受益者による草刈り、土砂上げ等適正に管理がされているが、劣化部分からの出水により維持管理、農作業に支障をきたしている。 今回の申請箇所の農業用排水路の改修をすることにより適切な維持管理、農作業が行えるよう改善し、安定的に農業用水を供給することができ、営農効率を高め大きな地域振興効果を期待するものである。 【目標】 農業用排水路の改修率20% ※上記改修率：（今年度改修延長19.5m/改修が必要な区間延長97.5m）×100						
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度		令和３年度		
事業期間の設定理由		—						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和３年度	
		農業用排水路の改修率20%	(今年度改修延長19.5m/改修が必要な区間延長97.5m)×100	成果実績	%	20		
				目標値	%	20		
				達成度	%	100		
		評価年度の設定理由						
		単年度毎に工事区間を設定し毎年度継続して実施しているため。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により、全体延長97.5mのうち令和3年度は施工延長20.1mの水路改修工事を行い、対象流域の安定的な農業用水の供給を図ることができました。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和３年度	年度	年度
		施工延長（m）		活動実績	m	20.1		
				活動見込	m	19.5		
				達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考
	総事業費	2,255,000		
	交付金充当額	2,200,000		
	うち文部科学省分	0		
	うち経済産業省分	2,200,000		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	水路改修	一般競争入札	(有)深井組（上田市）	2,255,000
交付金事業の担当課室	丸子地域自治センター建設課			
交付金事業の評価課室	丸子地域自治センター建設課			

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（飯田市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	市道1-8号飯田下山線＜1 ＞道路舗装修繕工事	飯田市	15,643,000	15,643,000	17,765,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（飯田市）

番号	措置名	交付金事業の名称							
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道1-8号飯田下山線＜1＞道路舗装修繕工事							
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯田市							
交付金事業実施場所		飯田市 松尾 常盤台							
交付金事業の概要		舗装修繕工 L=180m W=6.3～17.3m t=5cm A=1,650m² 当該路線は、国道153号飯田バイパスと市街地を結ぶ重要路線であり、地域の生活路線道路としても使用されています。交通量が多いことから、道路の損耗が激しく、わだちやひび割れ、ポットホールが多発しており、安全な走行にも支障を来たしているので、電源立地地域対策交付金を活用し、舗装修繕を実施しています。							
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 飯田市舗装長寿命化修繕計画（抜粋） 1.1 目的 飯田市における舗装の状態を把握し、データによる優先順位付けを行うことで、計画的な舗装修繕の実施により目標とする管理水準の維持を図る。また、修繕データを継続的に蓄積することで、劣化予測を可能とし、計画的な工事発注や適切な工法選定による予算の平準化を図る。 1.4 評価項目（MCI）について 飯田市舗装長寿命化修繕計画策定にあたり、複数の路面性状データを組み合わせた総合指標である『MCI（舗装の維持管理指標）』を用いる。 目標値 A路線：平均MCI 4.5以上 全体：平均MCI 3.5以上 ※A路線：飯田市指定緊急輸送路（第3次緊急輸送路）（実施区間が該当）							
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度			
事業期間の設定理由		翌年度事業実施前に事業改善を図るため年度内に評価を実施。							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和3年度	
		実施路線の平均MCI4.5以上	平均予測MCI	成果実績		8.3			
				目標値		4.5以上			
				達成度	%	100%			
		評価年度の設定理由							
		翌年度事業実施前に事業改善を図るため年度内に評価を実施。							
		交付金事業の定性的な成果及び評価等							

	本交付金の活用により当該路線1,650m2の舗装修繕を行うことができ、安全に交通できる路線の割合を伸ばすことができました。MCIを用いた舗装状況の把握は修繕すべき箇所を判断する際に役立つが、毎年データを更新していくことでさらに適切な修繕箇所と時期を考慮したサイクルを構築できるようになります。次年度に向けてデータを更新し、より効率的な舗装修繕の実施を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	舗装修繕実施路線延長	活動実績	m	200	220	180
		活動見込	m	200	200	180
		達成度	%	100%	110%	100%
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	12,001,000	13,574,000	17,765,000			
交付金充当額	10,792,000	13,274,000	15,643,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	10,792,000	13,274,000	15,643,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	道路舗装修繕工事	一般競争入札	小木曽建設株式会社（飯田市）	17,765,000		
交付金事業の担当課室	総合政策部企画課					
交付金事業の評価課室	総合政策部企画課					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（伊那市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	市道美篋手良線＜1＞舗 装維持工事	伊那市	3,811,000	3,811,000	4,323,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（伊那市）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道美篤手良線＜1＞舗装維持工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊那市					
交付金事業実施場所		伊那市 美篤 末広区					
交付金事業の概要		本事業で、当該路線の舗装維持工事を実施することにより、緊急的な舗装補修の頻度の減少、また通行車両による周辺住民への騒音・振動の減少の効果が期待できます。					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		急峻な河岸段丘地形の箇所において、当該路線の線形がS字形、急勾配となっており、路盤下の地盤のCBR値も低く、舗装の傷みが顕著にみられる。本事業で、緊急的な舗装補修の頻度の減少、また通行車両による周辺住民への騒音・振動の減少を目標として当該路線の舗装維持工事を実施する。					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		完成までに1年を要するため。					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和4年度
	住民満足度 90%以上	住民満足度	成果実績	%			
			目標値	%	90%以上		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	事業完了翌年度に住民満足度を測定し、評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本事業で、当該路線の舗装維持工事を実施することにより、緊急的な舗装補修の頻度の減少、また通行車両による周辺住民への騒音・振動の減少効果が期待できます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	舗装工事の実施延長 (実施延長()m÷目標延長(220m))	活動実績	m	64	98	51	
		活動見込	m	64	98	51	
		達成度	%	100	100	100	
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費		5,071,000	5,423,000	4,323,000			
交付金充当額		3,267,000	3,267,000	3,811,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		3,267,000	3,267,000	3,811,000			

交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
舗装維持工事		一般競争入札	有限会社田中産業（伊那市）	4,323,000
交付金事業の担当課室	建設部建設課			
交付金事業の評価課室	建設部建設課			

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（伊那市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	市道黒河内線＜1＞道路 防災工事	伊那市	3,500,000	3,500,000	3,751,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（伊那市）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道黒河内線＜１＞道路防災工事						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊那市						
交付金事業実施場所		伊那市長谷黒河内						
交付金事業の概要		市道黒河内線は南アルプスへの入山路線として多くの観光客及び登山者のための林道バスが通行する路線ですが、道路沿線は急峻な地形に位置しており、落石も頻繁にみられます。落石が特に多い箇所（施工延長L=21m、落石防止網工A=210m2）の対策工事を行うことにより、落石を未然に防ぎ、通行車両の安全を確保します。						
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		市道黒河内線は、南アルプスへの入山路線として多くの観光客及び登山者のための林道バスが通行する路線ですが、道路沿線は急峻な地形に位置しており、岩盤がむき出しの箇所も多く、落石が頻繁にみられますが、安全施設が未整備であるため、危険な状況となっています。通行者及び林道バス管理者から安全対策工事の要望もあることから、落石防止網工を実施し、通行車両の安全を確保します。 【目標】 落石が頻繁におこる本事業箇所の対策工事を実施することにより、市道黒河内線の落石除去対応件数を5（件/年）以下に抑えます。						
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度		令和３年度		
事業期間の設定理由		完成するまでに1年間を要するため。						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和４年度
		落石除去対応件数 5件/年以下	落石除去対応件数： 市道黒河内線における 職員等による落石除去 対応件数。	成果実績	件/年			
				目標値	件/年	5件/年 以下		
				達成度	%			
		評価年度の設定理由						
		事業実施翌年度に落石除去件数を測定し、評価を実施する。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金を活用することにより、落石が頻繁に起こる箇所の対策工事を行え、通行車両の安全を確保することができました。 引き続き落石除去件数の確認や、当路線の安全管理を行い、住民の安全を確保していきます。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度
		防災工事の実施延長		活動実績	m	28	21	21
				活動見込	m	28	21	21
				達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度		令和２年度		令和３年度		備考
総事業費		4,400,000		3,740,000		3,751,000		

	交付金充当額	3,300,000	3,500,000	3,500,000	
	うち文部科学省分				
	うち経済産業省分	3,300,000	3,500,000	3,500,000	
交付金事業の契約の概要					
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
	道路防災工事	一般競争入札	コウリョウ建設（株）（伊那市）	3,751,000	
交付金事業の担当課室		伊那市建設部建設課			
交付金事業の評価課室		伊那市建設部建設課			

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（伊那市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	市道鹿嶺線＜1＞道路防 災工事	伊那市	2,871,000	2,871,000	2,871,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（伊那市）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道鹿嶺線＜１＞道路防災工事						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊那市						
交付金事業実施場所		伊那市長谷溝口						
交付金事業の概要		市道鹿嶺線は、南アルプス鹿嶺高原への入山路線として多くの観光客が通行する路線ですが、急峻な地形に位置しており落石も頻繁にみられます。落石が特に多い箇所（施工延長L=18m、落石防止網工A=180m2）の対策工事を行うことにより、落石を未然に防ぎ、通行車両の安全を確保します。						
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		市道鹿嶺線は、南アルプス鹿嶺高原への入山路線として多くの観光客が通行する路線ですが、道路沿線は岩盤がむき出しの箇所も多く、落石が頻繁にみられますが、安全施設が未整備であるため、危険な状況となっています。通行者から安全対策工事の要望もあることから、落石防止網工を実施し、通行車両の安全を確保します。 【目標】 落石が頻繁にみられる本事業箇所の対策工事を実施することにより、落石除去対応件数を年間約20件から年間15件以下に抑えます。						
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度		令和３年度		
事業期間の設定理由		完成するまでに1年間を要するため。						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和４年度	
		落石除去対応件数 15件/年以下	落石除去対応件数： 市道鹿嶺線における職員等による落石除去対応件数。	成果実績	件/年			
				目標値	件/年	15件/年 以下		
				達成度	%			
		評価年度の設定理由						
		事業実施翌年度に落石除去件数を測定し、評価を実施する。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金を活用することにより、落石が頻繁に起こる箇所の対策工事を行え、通行車両の安全を確保することができました。 引き続き落石除去件数の確認や、当路線の安全管理を行い、住民の安全を確保していきます。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度
		防災工事の実施延長	活動実績	m	24	21	18	
			活動見込	m	24	21	18	
			達成度	%	100	100	100	

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
	総事業費	4,653,000	3,850,000	2,871,000
	交付金充当額	3,700,000	3,500,000	2,871,000
	うち文部科学省分			
	うち経済産業省分	3,700,000	3,500,000	2,871,000
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	道路防災工事	一般競争入札	有限会社藤澤建設（伊那市）	2,871,000
交付金事業の担当課室	伊那市建設部建設課			
交付金事業の評価課室	伊那市建設部建設課			

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（上松町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	（公共用施設に係 る整備、維持補修 又は維持運営等措 置）	町道大畑線〈2〉舗装修 繕工事	上松町	6,000,000	6,000,000	7,370,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（上松町）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	(公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置)	町道大畑線〈2〉舗装修繕工事						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上松町						
交付金事業実施場所		上松町大字小川						
交付金事業の概要		上松町大畑線における舗装の修繕工事						
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】第5次上松町総合計画(2011～2020年度) 基本計画5章 1、道路 ③国道、県道へのアクセス道路の整備を計画的に進めます。 【目標】大畑線における交通事故等のトラブル発生数 0件/年						
事業開始年度		令和3年度		事業終了(予定)年度		令和3年度		
事業期間の設定理由								
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和4年度
		該当地区における交通事故・トラブルの発生数0件/年	工事対象道改修により大畑線における年間事故・トラブル発生数を0件にする	成果実績	件			
				目標値	件	0		
				達成度	%			
		評価年度の設定理由						
		改善された道路の効果を図るため、事業実施翌年度に評価を実施						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金を活用した上記道路の改良工事により、車両交通時の安全性・利便性の向上を図ることができました。当道は農林業に従事する事業者や住民が多く利用する道であり、また近辺に住む住民にとっては生命線とも言える道路であったことから、利便性改善は必須の課題でありました。 今後も車両交通状態に注視しつつ、近隣住民からの声等も参考とし、該当地域の居住性維持確保に努めていきます。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	3年度	年度	年度
		当該道路におけるアスファルト舗装工の施工面積(㎡)		活動実績	㎡	318		
				活動見込	㎡	315		
				達成度	%	101		
交付金事業の総事業費等		3年度	年度	年度	備考			
総事業費		7,370,000						
交付金充当額		6,000,000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		6,000,000						

交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	道路舗装修繕工事	指名競争	神稲建設株式会社 上松営業所（上松町）
交付金事業の担当課室	建設水道課 土木住宅係		
交付金事業の評価課室	企画財政課 企画政策係		
			7,370,000

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（上松町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	（公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置）	上松町消防団団本部室建設工事	上松町	8,000,000	8,000,000	13,651,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（上松町）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	(公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置)	上松町消防団団本部室建設工事						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上松町						
交付金事業実施場所		上松町大字上松						
交付金事業の概要		上松町消防団団本部室の新築						
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】第5次上松町総合計画(2011～2020年度) 基本計画5章 10、防災 ①上松町地域防災計画に基づいた、迅速で的確な対応ができる体制を充実します。危機管理体制の充実を図ります。 【目標】上松町消防団団本部拠点の確保 1棟						
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度		
事業期間の設定理由								
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和4年度
	上松町消防団団本部拠点の確保 1棟	当工事により上松町消防団本部の拠点（本部室）1棟を確保する。	成果実績	棟				
			目標値	棟	1			
			達成度	%				
	評価年度の設定理由							
	新設された拠点の効果を図るため、事業実施翌年度に評価を実施							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	本交付金を活用した団本部室の建設工事により、上松町消防団の主要拠点の更新確保を図ることができました。旧団本部室は上松町役場旧庁舎の一面にありましたが、施設の老朽化・耐震性の不足による令和3年の庁舎移転に伴い、急ぎ団本部室も新設・移転を実施する必要に迫られていました。 今後、地域防災の要たる当施設を活用し、上松町消防団とともに地域の防災活動に注力して参ります。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	3年度	年度	年度		
	新拠点の施工面積（㎡）	活動実績	㎡	29				
		活動見込	㎡	25.67				
		達成度	%	113				
交付金事業の総事業費等		3年度	年度	年度	備考			
総事業費		13,651,000						
交付金充当額		8,000,000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		8,000,000						
交付金事業の契約の概要								

	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	消防団団本部室建設工事	指名競争	山一建設株式会社（上松町）	13,651,000
交付金事業の担当課室	危機管理課 危機管理係			
交付金事業の評価課室	企画財政課 企画政策係			

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

(南木曾町)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	夏焼地区防火水槽設置工 事	南木曾町	8,000,000	8,000,000	8,987,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（南木曾町）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	夏焼地区防火水槽設置工事						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南木曾町						
交付金事業実施場所		南木曾町吾妻						
交付金事業の概要		設置場所付近には消防水利（防火水槽及び消火栓）がなく火災発生時の消火活動に支障をきたす恐れがあり、地域住民より防火水槽の設置について要望があったため、防火水槽（４０ｍ³級）を設置します。						
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		第10次総合計画（平成30年度～平成39年度） 第１章 定住化からげんきを 第１節 快適な社会基盤のあるまちづくり 14 消防対策の推進 ・今後、消防団員の減少が予想される中で、効果的な消防団活動を確保するために機械力の整備充実、消防団拠点施設の整備を進め、災害に即応できる体制の整備強化に努めて「災害に強いまちづくり」を目指します。 目標：消防水利の無い場所への消防水利の設置						
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度		令和３年度		
事業期間の設定理由								
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和３年度		
		消防水利の無い地区の解消 （消防水利が有る地区100%）	消防水利が有る地区（60地区）÷町内全地区（60地区）	成果実績	%	100		
				目標値	%	100		
				達成度	%	100		
		評価年度の設定理由						
		次年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度末に評価を実施。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金を活用することにより、防火水槽の設置がない地域への設置が完了しました。今後は消防団、地域が連携し推理を管理し、万が一の火災に備えてまいります。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和３年度	年度	年度
		防火水槽の設置		活動実績	基	1		
				活動見込	基	1		
				達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考
	総事業費	8,987,000		
	交付金充当額	8,000,000		
	うち文部科学省分			
	うち経済産業省分	8,000,000		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	防火水槽の設置	指名競争入札	名工土木 株式会社（南木曾町）	7,997,000
	防火水槽の設計	随意契約	共和設計 株式会社（長野市）	990,000
交付金事業の担当課室		南木曾町役場総務課総務係		
交付金事業の評価課室		南木曾町役場総務課総務係		

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

(安曇野市)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	安曇野市	10,948,000	10,948,000	総事業費 12,152,100

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

(安曇野市)

番号		措置名		交付金事業の名称					
1		地域活性化措置		保育所運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			安曇野市						
交付金事業実施場所		安曇野市豊科南穂高、安曇野市穂高柏原							
交付金事業の概要		保育士人件費（2か所、15名、3カ月分）							
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		第2次総合計画前期基本計画（平成30年度～令和4年度）に基づき、出産・子育て支援の充実を図るため、電源立地地域対策交付金を活用しています。 基本目標 1 いきいきと健康に暮らせるまち 3 安心して暮らせるまち 2）出産・子育て支援の充実 安心して妊娠・出産ができ、地域で子どもが大切にされ、子育てに喜びを感じることができる環境を整えます。 目標：恵まれた自然環境を活かし、子育て家庭のニーズに応じた支援をさらに充実させることで、子育てに喜びを感じ、子どもの笑顔があふれるまちづくりに取り組みます。							
事業開始年度		平成30年度		事業終了（予定）年度		令和4年度			
事業期間の設定理由		第2次総合計画前期基本計画の策定期間							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和3年度	
		保育士の確保率100%以上	保育士の確保率：保育士の確保数÷配置基準上必要な保育士数×100	成果実績	%	206/206×100＝100			
				目標値	%	100			
				達成度	%	100			
		評価年度の設定理由							
		年度毎の評価を実施。							
		交付金事業の定性的な成果及び評価等							
		2保育所の保育士人件費（保育士15名）3カ月分を確保することができました。次年度に向けては、3歳未満時保育の増加への対応や保育に特別な支援が必要となる子どもへの対応等、多様化する保育ニーズに即した実施体制の整備に努めるとともに、安定的な保育所運営を引き続き行い、保育所サービスの充実を図ります。							
		評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無									
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
		保育士の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））		活動実績	人月	48	42	45	
				活動見込	人月	48	42	45	
				達成度	%	100	100	100	
交付金事業の総事業費等		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備考	
総事業費		13,676,100		12,203,100		12,152,100			
交付金充当額		10,514,000		10,651,000		10,948,000			
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		10,514,000		10,651,000		10,948,000			
交付金事業の契約の概要									

	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保育士人件費	雇用	保育士15名	12, 152, 100
交付金事業の担当課室	福祉部 子ども支援課			
交付金事業の評価課室	政策部 政策経営課			

別紙

I．事業評価総括表（令和３年度）

（御代田町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	保育所サービス事業	御代田町	4,400,000	4,400,000	6,666,120

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（御代田町）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	保育所サービス事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		御代田町						
交付金事業実施場所		御代田町大字御代田 御代田町立雪窓保育園						
交付金事業の概要		雪窓保育園職員人件費 8 名 3 ヶ月分						
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		主要政策・施策：第 5 次御代田町長期振興計画（平成28年度～令和 7 年度） 第 2 章町民誰もが希望と安心の持てるまちをつくります 第 1 節社会福祉の推進 第 4 項児童福祉の充実 ②保育サービスの充実 ・保護者のライフスタイルの多様化から育児に悩むことがないよう、延長保育や休日保育、緊急一時保育等により、保育サービスの充実を図る必要がある。 目標：近年移住者や未満児が増加傾向にあるなか、保育士不足が課題となっています。住民負担を増やすことなく、保育サービスの維持向上を実施し、住民福祉の向上を目指します。						
事業開始年度		平成28年度		事業終了（予定）年度		令和 7 年度		
事業期間の設定理由		第 5 次御代田町長期振興計画の終期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和 3 年度	
		待機児童 0 人	特別支援事業	成果実績	人	0		
				目標値	人	0		
				達成度	%	100		
		評価年度の設定理由						
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により、住民負担を増やすことなく、雪窓保育園職員人件費 3 ヶ月分を確保することができました。 待機児童を出さないためには、保育士の確保が必要不可欠であります。保育士不足が課題である当町にとって、保育士の人数を維持または増加することにより、保育士ひとりひとりの負担を減らすことになり、処遇改善にもつながります。引き続き、住民の福祉向上のため、保育士の確保と処遇改善に努めます。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
		保育士の雇用量 (雇用人数 (人) × 雇用期間 (月))	活動実績	人月	24	24	24	
			活動見込	人月	24	24	24	
			達成度	%	100	100	100	

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
	総事業費	6,840,300	6,448,800	6,666,120
	交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000
	うち文部科学省分			
	うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保育士人件費	雇用	保育士8名	6,666,120
交付金事業の担当課室	企画財政課			
交付金事業の評価課室	企画財政課			

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（飯島町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	飯島町	4,428,000	4,428,000	6,034,200

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（飯島町）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	保育所運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯島町						
交付金事業実施場所		飯島町七久保 他２箇所						
交付金事業の概要		・町内保育所の保育士人件費（７名・３ヶ月分） ・当町では、保育園の運営を充実させ健全な子育て支援策を進めることが求められているため、電源立地地域対策交付金を保育士の人件費に充当し保育サービスの向上を図ります。						
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 飯島町第６次総合計画（令和３年度～令和12年度） Ⅲ ７「子どもの元気」と「学びの力」でいきいき豊かな暮らし (1) ① 待機児童ゼロ維持のため、保育環境の整備 目標：待機児童ゼロ（令和３年度）						
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度		令和３年度		
事業期間の設定理由								
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和３年度		
		待機児童数０人	入園希望者数－入園者数	成果実績	人	0		
				目標値	人	0		
				達成度	%	100		
		評価年度の設定理由						
		交付金対象事業の実施年度とし、目標に対する評価を速やかに反映させるため						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により、町内３園の保育士の人件費を確保し、延長保育や未満児保育の充実を図ることができました。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度
		保育士の雇用量 （交付金対象雇用人数×雇用期間（月））		活動実績	人／月	18	21	21
				活動見込	人／月	18	21	21
				達成度	%	100	100	100

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
	総事業費	5,254,200	6,014,400	6,034,200
	交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,428,000
	うち文部科学省分			
	うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,428,000
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保育士の人件費	雇用	保育士7名	6,034,200
交付金事業の担当課室	企画政策課 企画調整係			
交付金事業の評価課室	企画政策課 企画調整係			

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（中川村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	中川村	4,587,000	4,587,000	6,366,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（中川村）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	保育所運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		中川村				
交付金事業実施場所		中川村大草 他 1 箇所				
交付金事業の概要		中川村内保育所の保育士（２保育所・保育士11名）２ヶ月分（令和３年７月～８月）。 過疎化が進む中川村では、少子化対策が村の重点課題のひとつとなっており、「子育て世代の負担軽減」や「保育士の待遇改善」等に対応するため、本交付金を活用し、保育等サービスの充実に努めている。				
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		○交付金事業に係る市町村の主要政策・施策 第２期中川村子ども・子育て支援事業計画（令和２年度～令和６年度） 第３章（２）基本目標 ア 地域における子育て支援 （３）施策体系 １ 地域における子育て支援 （２）保育サービスの充実 ア 長時間保育の実施 イ 土曜保育の実施 ウ ３歳未満児の受け入れの実施 ○目標 要保育児の入所率 100%（令和３年度）				
事業開始年度		令和３年度	事業終了（予定）年度	令和３年度		
事業期間の設定理由		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業期間は単年度とする。				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和３年度
		要保育児の入所率 100%	要保育児の入所率：入所者数÷入所対象人口×100	成果実績	%	100
				目標値	%	100
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度ごとに評価を実施する。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
本交付金の活用により、当該２保育所の保育士数を維持し、中川村内保育所の保育士人件費（２保育所・保育士11名）２ヶ月分を確保することができた。来年度に向けて、多様化する雇用形態や核家族化により増加する未満児からの入所希望に応えられるよう受入れ体制を強化し、引き続き住民福祉の向上を図りたい。 今後も当該事業は国の電源立地地域対策交付金を財源としている旨を村民や保育士に周知することで、引き続き地域の理解促進を図る予定である。						

		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無し				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))	活動実績	人月	28	30	22
		活動見込	人月	30	30	22
		達成度	%	93.33	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考	
総事業費		8,478,300	8,587,500	6,366,000		
交付金充当額		6,000,000	6,000,000	4,587,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		6,000,000	6,000,000	4,587,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
保育士人件費		雇用		保育士11名		6,366,000
交付金事業の担当課室		保健福祉課社会福祉係				
交付金事業の評価課室		保健福祉課社会福祉係				

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）（下條村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業	下條村	4,413,000	4,413,000	5,890,800

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（下條村）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		下條村					
交付金事業実施場所		下條村陽阜					
交付金事業の概要		保育士11名分給与2か月分					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		第6次 下條村総合計画（令和2年度～11年度）内の、第4節 児童福祉の充実 1項子育て支援の充実、特別保育等、多様化する保育ニーズに対応した保育の充実を目指す。 目標：要保育者入所率100% ＊要保育児の入所率：入所者数÷入所対象人口×100					
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和11年度			
事業期間の設定理由		第6次下條村総合計画の終期					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和3年度
	要保育者入所率100%	要保育児の入所率：入所者数÷入所対象人口×100	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、当村保育所の保育士11名を確保し、2ヶ月分の人件費を確保することができました。多様化する幼児への対応が求められることから、引き続き保育士の確保に努め、保育を必要とする家庭に周知し、充実した保育サービスの提供を行って参ります。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	R1年度	R2年度	R3年度
	保育士の雇用量 雇用人数(人)×雇用期間(月)	活動実績	人月	33	22	22	
		活動見込	人月	33	22	22	
		達成度	%	100	100	100	
交付金事業の総事業費等		R1年度	R2年度	R3年度	備考		
総事業費		7,102,661	5,164,000	5,890,800			
交付金充当額		4,400,000	4,400,000	4,413,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		4,400,000	4,400,000	4,413,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
保育士人件費		雇用		保育士11名		5,890,800	

交付金事業の担当課室	総務課
交付金事業の評価課室	総務課

別紙

I．事業評価総括表（ 令和3年度 ）

（山ノ内町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	山ノ内町	8,181,000	8,181,000	9,887,400

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（ 令和３年度 ）

（山ノ内町）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	保育所運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		山ノ内町				
交付金事業実施場所		山ノ内町大字平穏 他４箇所				
交付金事業の概要		保育所職員人件費基本給９名の３か月分				
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		核家族世帯の増加、保護者の就労環境の変化など、子どもたちを取り巻く環境は年々複雑化しています。それらに伴い、保育に対するニーズも多種多様化しており、今後、これらの状況に対応できる機能的な保育内容の充実に努めながら、あわせてよりよい保育環境の整備を進めていくことが重要になります。また、当町においては社会的に問題になっている待機児童も現時点では０人となっています。保育内容・保育環境の更なる充実と待機児童０人の維持を目標とし、本交付金の活用を図ります。 第6次総合計画（R3年度～R12年度） 基本目標2 いきいきと暮らす、元気が満ちる健康な郷土（まち） 前期基本目標 第1節 希望の出会いと安心して子育てできる郷土（まち）づくり 2）子どもと母親の健康づくりの推進 安心して子供を産み育てる環境を整備し、妊娠期から子育て期まで切れ目のない相談支援体制の充実を図ります。				
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度	令和１２年度	
事業期間の設定理由		第6次総合計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		要保育児の入所率 100%	要保育児の入所率：入所者数÷ 入所対象人口× 100	成果実績	%	100
				目標値	%	100
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
		3年間の実施計画作成・事務事業評価を行い、毎年度事業改善・職員の適正配置・体制整備等に努めるため、早期に評価を実施				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
多種多様化する保育ニーズに的確に対応できる保育サービスの拡充が図られるとともに、保育職員の適正配置や施設整備の充実など、子どもたちが充実した保育園生活が送れるとともに育児世代が安心して子どもを預けることができる保育所運営が可能になります。						

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成31年度	令和 2 年度	令和 3 年度
	園長・主任保育士 (雇用人数 (人) ×雇用期間 (月))	活動実績	人月	27	27	27
		活動見込	人月	27	27	27
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成31年度	令和 2 年度		令和 3 年度	備考	
総事業費	9, 812, 100	9, 902, 100		9, 887, 400		
交付金充当額	7, 867, 000	7, 963, 000		8, 181, 000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	7, 867, 000	7, 963, 000		8, 181, 000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	保育士人件費	雇用		保育士 9 名		9, 887, 400
交付金事業の担当課室	総務課					
交付金事業の評価課室	総務課					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（小諸市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	小諸市	4,672,000	4,672,000	5,718,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（小諸市）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	保育所運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小諸市					
交付金事業実施場所		小諸市大字市、小諸市大字山浦					
交付金事業の概要		小諸市内保育園の保育士人件費４ヶ月分（２保育園４名） 小諸市は令和２年度に策定した総合計画第５次基本構想第11次基本計画に基づき、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりの推進に向け、保育園の需要に対応する受け入れを確保するため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育等サービスの充実に努めています。					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第11次基本計画（令和２年度～令和５年度） 政策１ 心豊かで自立できる人が育つまち（子育て・教育） 施策１－２ 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます ・需要に対応する受け入れを確保し、特別な教育的ニーズのある子どもに対しては、自立と社会参加に向けた支援を行います。 目標：待機児童数 ０人					
事業開始年度		令和３年度	事業終了（予定）年度	令和５年度			
事業期間の設定理由		小諸市総合計画第11次基本計画終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和３年度
		待機児童０人	待機児童数	成果実績	人	0	
				目標値	人	0	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、当該保育所保育士の雇用を継続し、人件費（保育士４名の４か月分）を確保することができ、保育士不足の現状において市内全体でも年間を通じて待機児童を発生させませんでした。また、コロナ禍において、園児の健康と安全を守るための対策を引き続き取り組んでいくとともに、未就園児の保育ニーズの高まりや発達障がいなど支援を必要とする園児も増加傾向にあることなどからも、さらなる保育士の確保や個々のスキルアップなどを行っていくことで、保育サービスの充実を図っていきたい。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無し							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和 2 年度	令和 3 年度
	保育士の雇用量 (雇用人数 (人) × 雇用期間 (月))		活動実績	人月	16	16
			活動見込	人月	16	16
			達成度	%	100	100
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和 2 年度	令和 3 年度	備考	
総事業費		5, 353, 200	5, 680, 000	5, 718, 000		
交付金充当額		4, 508, 000	4, 543, 000	4, 672, 000	R 元は児童館運営事業	
うち文部科学省分		0	0	0		
うち経済産業省分		4, 508, 000	4, 543, 000	4, 672, 000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
保育所正規職員人件費		雇用		4 名		5, 718, 000
交付金事業の担当課室		総務部企画課				
交付金事業の評価課室		総務部企画課				

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

佐久市

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	児童館運営事業	佐久市	6,000,000	6,000,000	8,150,100

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

佐久市

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	児童館運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐久市					
交付金事業実施場所		佐久市原 他11箇所					
交付金事業の概要		児童館職員人件費基本給24名の2か月分					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		佐久市子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度） （2）子どもの居場所づくり 本市では、子育て支援対策の中で、特に放課後の児童健全育成が重要な施策と捉え、市内全小学校区に児童館を整備し、児童の放課後の居場所や遊びの提供を行います。併せて、家庭環境や児童の行動面等に関する諸問題の発見と予防のための相談・情報提供を行い、児童館の多機能化と地域における児童福祉サービスの向上を図ります。					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		佐久市子ども・子育て支援事業計画の見直し時期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		年間の開館日数300日以上	年間開館日数とする	成果実績	日		
				目標値	日	年間300日以上	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		佐久市子ども・子育て支援事業計画の見直しが令和6年度のため、翌年度早期に評価を実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		教育や保育面で識見のある館長及び児童厚生員を各児童館に常駐させることにより、子育て支援体制の充実と児童福祉サービスの向上を図る。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	平成31年度	令和2年度	令和3年度
		館長・児童厚生員の確保 （館長1名、児童厚生員1名） 計24名	活動実績	人	24	24	24
			活動見込	人	24	24	24
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		平成31年度	令和2年度		令和3年度	備考	
総事業費		10,731,600	11,391,888		8,150,100	令和3年度より対象児童館は12館	
交付金充当額		9,000,000	9,000,000		6,000,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		9,000,000	9,000,000		6,000,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方			契約金額
児童館職員人件費		雇用		館長12名、児童厚生員12名 計24名			8,150,100

交付金事業の担当課室	子育て支援課
交付金事業の評価課室	子育て支援課

別紙

I．事業評価総括表（令和３年度）

(佐久穂町)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	老人保健施設運営事業	佐久穂町	4,400,000	4,400,000	8,149,200

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（佐久穂町）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	老人保健施設運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長野県 佐久穂町					
交付金事業実施場所		長野県南佐久郡佐久穂町大字高野町					
交付金事業の概要		老人保健施設介護員8名分の人件費基本給3ヶ月分 佐久穂町は、第2次総合計画に基づき、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けられるケア体制づくりに向け、老人保健施設を中心に質の高い介護サービスの提供するため、電源立地地域対策交付金を活用し、研修会参加、学習会等により職員の資質向上を図り、サービスの充実に努めています。					
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		第2次佐久穂町総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本目標 自立し多様なコミュニティが人々の暮らしを支え、挑戦や行動を支援するまち 3 高齢者福祉の充実 1 老人保健施設の充実 ・利用者の状態に合わせた質の高い介護サービスの提供に向けて、今後増加する認知症の方への理解と様々な疾患に対する介護について、研修会学習会等により職員のスキルアップを図り、地域に根ざし信頼される施設を目指します。 目標 老人保健施設のベッド稼働率85.0%以上（令和3年度） 延べ利用者数 長期入所 14,300名 短期入所 3,700名 通所リハビリテーション 4,600名					
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和8年度			
事業期間の設定理由		第2次総合計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		施設入所率 85.0%	入所者数÷定員 ×100	成果実績	%	81	
				目標値	%	85	
				達成度	%	95	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度に評価を実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		交付金事業により、職員の質を高め、サービスの充実に努めることが出来た。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
なし							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度
	研修会・学習会		活動実績	回数	10	9	10
			活動見込	回数	10	8	10
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和２年度		令和３年度		備考
総事業費		7, 943, 700	8, 081, 700		8, 149, 200		
交付金充当額		6, 000, 000	6, 000, 000		4, 400, 000		
うち文部科学省分		0	0		0		
うち経済産業省分		6, 000, 000	6, 000, 000		4, 400, 000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
老人保健施設職員の人件費		雇用		介護員 8 名		8, 149, 200	
交付金事業の担当課室		老人保健施設					
交付金事業の評価課室		総合政策課					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

生坂村

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	保育所サービス事業	生坂村	6,479,000	6,479,000	10,458,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

生坂村

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	保育所サービス事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		生坂村					
交付金事業実施場所		生坂村					
交付金事業の概要		生坂保育所職員11名（保育士9名、調理師2名）の人件費（基本給）4か月分 生坂村は、第6次総合計画に基づき、子どもの健やかな育成を応援しており、「保育内容の充実」や「子育て医療支援」等の各種子育て支援施策の実施にあたり、電源立地地域対策交付金を活用し、保育等のサービスの充実に努めています。					
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		生坂村第6次総合計画 基本目標1 健やかな子どもたちが育ち学び続けられる村づくり 政策の柱1 子どもたちの健やかな育成を応援します 子育て支援 保育内容の充実 ・長時間保育や乳幼児保育、障がい児保育など、さまざまな実態に合わせた受け入れ体制や、保育士などの適切な人員配置による保育内容を充実させていきます。 ・子育て支援の関係機関との連携を強化し、支援の必要な乳幼児の早期把握に努めていきます。 成果指標と目標値 子育て環境満足度（5段階評価） 計画策定時：3.7 令和6年度：4.1 令和11年度：4.5					
事業開始年度		平成22年度	事業終了（予定）年度		令和11年度		
事業期間の設定理由		生坂村第6次総合計画の終期まで					
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		子育て環境満足度5段階評価4.5	保育内容、保育料無償化、子育て医療支援等子育て環境の満足度	成果実績	-	4	
				目標値	-	4.5	
				達成度	%	88.9	
		評価年度の設定理由					
		毎年度事業改善を図るため、事業完了後に随時評価を実施					

交付金事業の成果目標 及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、保育所の保育士・調理員人件費（保育士 9 名、調理員 2 名） 4 か月分を確保することができました。 生坂保育園では、令和 3 年10月末現在で38名の園児が在籍しており、本交付金により小規模保育のメリットを活かしながら、きめ細かな安定した保育所サービスの提供をしています。また、延長保育の充実は、子育て世代における就業機会の増進に繋がり、仕事と子育ての両立化が図られています。 本交付金事業により保育士確保が安定化し、昨年度実施した未満児室増築工事等により、今後未満児保育の拡充と園児の増員が見込まれています。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
	保育士・調理員の雇用量（雇用人数）（人）雇用期間（月）	活動実績	人月	36	38	44
		活動見込	人月	36	40	44
		達成度	%	100.0	95.0	100.0
交付金事業の総事業費等	元年度	2 年度		3 年度		備考
総事業費	9,533,600	9,785,100		10,458,000		
交付金充当額	6,467,000	6,467,000		6,479,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	6,467,000	6,467,000		6,479,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	人件費	雇用		保育士 9 名、調理師 2 名		10,458,000
交付金事業の担当課室	総務課財政係					
交付金事業の評価課室	総務課財政係、教育委員会					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）（白馬村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	白馬村	4,443,000	4,443,000	5,086,334

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（白馬村）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	保育所運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白馬村				
交付金事業実施場所		白馬村大字北城				
交付金事業の概要		白馬村内1保育所の保育士10名、2か月分の人件費。 平成20年に3園から1園に統合し運営をしております。児童福祉サービスを低下させぬよう、本交付金を活用し児童福祉事業の充実を図るものです。				
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 白馬村第5次総合計画（平成28年度～令和7年度） 基本目標1「安心してみんなが暮せる村」 3 支え合う福祉と健康の村づくり 1）子育て支援 子育てと仕事の両立支援：保育園の充実、幼稚園との連携により、仕事を持つ親が安心して働ける支援体制を整備します。 目標：休日保育利用者数 現状値（R1）延べ1,518人/累計、目標値（R7）延べ2,000人/累計 5年間の累計で2,000人なのでR3目標値は400人にします。				
事業開始年度		平成28年度	事業終了（予定）年度	令和7年度		
事業期間の設定理由		白馬村第5次総合計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	休日保育利用者数400人	休日保育利用者数	成果実績	人	201	
			目標値	人	400	
			達成度	%	50.3	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により白馬村内1保育所の保育士10名、2か月分の人件費を確保することが出来ました。休日保育利用者数は201人と新型コロナの影響により休日保育を休止せざるを得ない期間もあったため、ピーク時に比べてかなり減少していますが、今後も児童福祉サービスを低下させることなく利用者数の増加を図っていきます。 機関名：白馬村総合計画等評価委員会 構成員：公募委員など計12名 評価内容：総合計画にある数値目標や主管課が載せた内部評価に対し、委員がそれぞれ評価したものを取りまとめ、その結果を公表しています。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	有					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	元年度	2年度	3年度
	保育士の雇用量（雇用人数 （人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	20	20	20
		活動見込	人月	20	20	20
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		元年度	2年度	3年度	備考	
総事業費		5,641,600	5,352,600	5,086,334		
交付金充当額		4,400,000	4,400,000	4,443,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		4,400,000	4,400,000	4,443,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
保育士人件費		雇用		保育士10名		5,086,334
交付金事業の担当課室		子育て支援課				
交付金事業の評価課室		総務課				

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）（茅野市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	茅野市高齢者福祉セン ター塩壺の湯管理運営事 業	茅野市	4,400,000	4,400,000	5,200,900

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（茅野市）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	茅野市高齢者福祉センター塩壺の湯管理運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		茅野市				
交付金事業実施場所		茅野市米沢				
交付金事業の概要		茅野市高齢者福祉センター塩壺の湯管理運営事業 4ヶ月分 第5次総合計画の分野別計画である第3次福祉21ビーンズプランに基づき、お互いに支え合い、その人らしく暮らせるまちづくりを実現するため、電源立地地域対策交付金を活用し、福祉サービスの充実に努めています。				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【政策】 第5次茅野市総合計画(平成30年度～令和9年度) 基本政策1：「お互いに支えあい、その人らしく暮らせるまちづくり」 第3次福祉21ビーンズプラン(平成30年度～令和9年度) 第6期茅野市高齢者保健福祉計画 施策3：「高齢者の社会参加と福祉的予防の推進」 【目標】 茅野市高齢者福祉センター塩壺の湯の利用人数 65,300人(令和３年度)				
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度 令和３年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和４年度
		市民アンケートにおける高齢者福祉の充実の満足度上昇	高齢者保健福祉の充実や認知症対策の充実	成果実績	点	
				目標値	点	3.30
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
		毎年度PDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施。（R4年5月実施予定）				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		茅野市では、年々高齢化率が増加し、老々介護や認知症高齢者の増加などの多くの課題があり、高齢者の介護予防や認知症予防は重要な事業となっています。茅野市高齢者福祉センター塩壺の湯は、介護予防に資する講座や介護予防に係る情報提供など、介護予防事業や福祉的予防の総合的な拠点と位置付けられた施設です。 本年度も、本交付金の活用により当該施設を安定的に管理運営することができ、介護予防等の総合的な拠点の役割を果たすことができました。 今後も、施設を安定的に管理運営することで、利用者の増加を図り、元気に過ごされている高齢者が現状を維持しながら生きがいを持って生活できる地域づくりを推進します。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		なし				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	塩壺の湯の利用人数：21,766人 (年間目標65,300人÷12ヶ月×4ヶ月)		活動実績	人/月	23,049	20,410	20,237
			活動見込	人/月	21,133	21,766	21,766
			達成度	%	109	94	93
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費		6,061,500	4,762,300	5,200,900			
交付金充当額		4,400,000	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		4,400,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
施設の管理運営		指定管理		茅野市総合サービス株式会社（茅野市）		34,978,981	
交付金事業の担当課室		健康福祉部 高齢者・保険課					
交付金事業の評価課室		健康福祉部 高齢者・保険課					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）（小海町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	小海町	5,447,000	5,447,000	6,021,500

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（小海町）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	保育所運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小海町					
交付金事業実施場所		小海町大字小海					
交付金事業の概要		小海保育園の保育士人件費(保育士4名5ヵ月分)。子育て支援の一環である「利用者負担の軽減」や「保育士の待遇改善」等に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用しています。					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		●交付金事業に関する市町村の主要政策:小海町長期振興計画(平成30年度～令和5年度) ・子育て支援事業:保育需要の動向を踏まえて保育行政を充実させる取り組みを継続することで、地域住民の福祉を図り、安心して働ける保育サービスを目指します。					
事業開始年度		平成30年度	事業終了(予定)年度		令和5年度		
事業期間の設定理由		小海町長期振興計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		保育園に対する待機児童なし	保育園の定員に対する入所待ち人数	成果実績	人	0	
				目標値	人	0	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		中間目標を令和2年度に設定したので、令和3年度に評価を実施。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金活用により、保育士4名5ヵ月分の人件費が確保でき、国の基準を上回る保育士を確保することができる。未満児保育の充実を図り、町内の家庭に周知することで志願者数増加に努めたい。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	平成31年度	令和2年度	令和3年度
		保育士・調理員の雇用量(雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人・月	20	20	20
			活動見込	人・月	20	20	20
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		平成31年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費		6,310,000	6,680,500	6,021,500			
交付金充当額		5,280,000	5,330,000	5,447,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		5,280,000	5,330,000	5,447,000			

交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	保育士人件費	雇用	保育士4名
			6,021,500
交付金事業の担当課室	子育て支援課		
交付金事業の評価課室	総務課管理財政係		

別紙

I . 事業評価総括表（令和3年度）(松川町)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	松川町	5,708,000	5,708,000	6,556,800

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（松川町）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	保育所運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		松川町					
交付金事業実施場所		松川町元大島ほか3件					
交付金事業の概要		松川町内保育所の保育士人件費（4保育所・保育士7名）3ヵ月分。 第2期松川町こども・子育て支援事業計画に基づき、安心して子育てできる地域づくりを実現するため、電源立地地域対策交付金を活用して保育士の人材確保を図り、保育サービスの充実に努めています。					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第2期松川町こども・子育て支援事業計画 通常保育時間外等の保育ニーズに対応するため、延長保育、一時保育を実施します。 目標 時間外保育：150人、一時預かり保育：600人					
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和6年度			
事業期間の設定理由		第2期松川町こども・子育て支援事業計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		受入園児数(人) ・時間外保育：100 ・一時預かり保育：400	受入園児数 ・時間外保育 ・一時預かり保育	成果実績	人	時間外：98／一時：384	
				目標値	人	時間外：100／一時：400	
				達成度	%	時間外：98／一時：96	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度の翌年度頭に点検・評価を実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		電源立地地域対策交付金を活用することにより、保育士7名3ヶ月分の人件費を確保し、安定的な保育サービスを提供できるよう職員体制を整備しました。多様化する保育ニーズに対応するため、引き続き職員体制の整備に努め、利用者の要望に沿った保育サービスの提供に努めます。					

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	有 機関名：松川町行政評価委員会 構成員：町保育園保護者会連合会会長、町PTA連絡協議会会長、町社会福祉協議会会長他10名 松川町総合計画に基づき担当課が実施した行政評価に関し、客観的・専門的な見地から意見を述べていただきます。					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))	活動実績	人月	21	21	21
		活動見込	人月	21	21	21
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度	備考	
総事業費	6,489,900	6,382,800		6,556,800		
交付金充当額	5,595,000	5,562,000		5,708,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	5,595,000	5,562,000		5,708,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	正規保育士の人件費	雇用		保育士7名		6,556,800
交付金事業の担当課室	こども課					
交付金事業の評価課室	こども課					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）(阿智村)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業	阿智村	7,248,000	7,248,000	9,238,800

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（阿智村）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿智村					
交付金事業実施場所		阿智村春日 ほか4件					
交付金事業の概要		持続可能な村づくりに向け、安全かつ効果的に児童福祉の向上を図っていくために、保育所運営費の職員18名分の給料に交付金を充当し、活用します。（10月～11月）					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】阿智村第6次総合計画（平成30年度～令和9年度） 基本目標2 教育・文化・地域愛 2-3 子供が健やかに育つ保育園 (6) 保育園体制のあり方を研究します。 ・延長保育、未満児保育の要望に対応できる職員数を確保します。 【目標】延長保育実施園数 5園（令和4年度） 未満児保育実施園数 5園（令和4年度）					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度	
	延長保育及び 未満児保育対 応可能園数5園	延長保育及び 未満児保育の 対応可能園数	成果実績	園	5		
			目標値	園	5		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度中に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、今年度新たに1名の正規職員を採用しました。未満児保育においては、特に利用希望が増加している0歳児の受入体制を確保することができました。また、延長保育についても前年度同様の安定的な人員確保ができました。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	正規保育士、栄養士の雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間 （月））	活動実績	人月	216	228	216	
		活動見込	人月	216	228	216	
		達成度	%	100	100	100	

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
	総事業費	9,241,400	13,957,100	令和2年度のみ3ヶ月
	交付金充当額	7,200,000	7,200,000	7,248,000
	うち文部科学省分			
	うち経済産業省分	7,200,000	7,200,000	7,248,000
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保育園職員人件費	雇用	保育士17名、栄養士1名	9,238,800
交付金事業の担当課室	保育園			
交付金事業の評価課室	保育園			

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

駒ヶ根市

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業	駒ヶ根市	4,846,000	4,846,000	5,440,200

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

駒ヶ根市

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		駒ヶ根市						
交付金事業実施場所		駒ヶ根市東伊那						
交付金事業の概要		駒ヶ根市東伊那保育園の保育士人件費３名６ヶ月分。 駒ヶ根市は、第４次総合計画に基づき、地域に根ざした特色ある園づくりの推進に向け、園と地域が相互に連携した園運営を行うため、電源立地地域対策交付金を活用し、特色ある保育等サービスの実践に努めています。						
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【交付金事業に関係する主要政策・施策】 駒ヶ根第４次総合計画（平成26年度～令和５年度） 基本目標２ 子どもたちが夢と希望にあふれるまちづくり ２ 健やかな育ちを支える幼児教育を推進します ２ 地域に根ざした特色ある園づくりの推進 ・各園ごとの立地条件を大切な資源として活かし、地域と連携して特色ある活動を実践するとともに、信州型自然保育を推進します。 【目 標】 ■特色ある園づくり実施園数：全１３園（令和５年度） ※保育園１０園、幼稚園３園						
事業開始年度		平成26年度		事業終了（予定）年度		令和５年度		
事業期間の設定理由		第４次総合計画の終期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和３年度	
		定員充足率 （前年度市内 公立計） 72%	定員充足率： 入園児数÷定 員数×100	成果実績	%	65		
				目標値	%	72		
				達成度	%	90		
		評価年度の設定理由						
		毎年度進捗管理を行うため、事業実施年度に評価を実施						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により、当該保育所の保育士３名６ヶ月分の人件費を確保することができました。当該保育所の定員充足率は、成果目標である「前年度市内公立保育所の定員充足率」を７ポイント下回る結果となりました。これは、少子高齢化が進行し、市全体の入園児数が低下している中で、特に当該地域の入園児数が減少していることが要因となります。 次年度へ向けた対策としては、引き続き地域と連携した特色ある活動を実践し、中山間地域の恵まれた自然や歴史、文化を活かした保育メニュー充実させていくことで、入園児数の増加を図っていきます。						

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))	活動実績	人月	24	18	18
		活動見込	人月	24	18	18
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考
総事業費	6,927,600	5,834,400		5,440,200		
交付金充当額	4,611,000	4,607,000		4,846,000		
うち文部科学省分	0	0		0		
うち経済産業省分	4,611,000	4,607,000		4,846,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	保育士人件費	雇用		保育士3名		5,440,200
交付金事業の担当課室	教育委員会 子ども課					
交付金事業の評価課室	総務部 企画振興課					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（大町市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化事業	保育所運営事業	大町市	37,543,000	37,543,000	43,735,800

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（大町市）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	保育所運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大町市					
交付金事業実施場所		大町市大町 他6箇所					
交付金事業の概要		大町市内保育士人件費28名分の令和3年7月から12月の給与費分。 大町市は、大町市第5次総合計画に基づき、子どもを安心して産み育てる環境整備の推進に向け、保育士人材の確保等に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育等サービスの充実に努めています					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要施策】 大町市第5次総合計画（平成29年度～令和8年度） まちづくりのテーマ 第3節 だれもが健康で安心して暮らせるまち 3 結婚・出産・子育て支援の充実 子育て支援の充実 保育機能の充実 【目標】 保育園入園希望者の入園率：100% ※保育園入園希望者の入園率：申込児童数÷保育認定数×100					
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和8年度			
事業期間の設定理由		大町市第5次総合計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		保育園入園希望者の入園率 100%	保育園入園希望者の入園率：申込児童数÷保育認定数×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度ごとに評価を実施。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、市内保育所の保育士人件費（7保育所・保育士28名）6か月分を確保することができたため、充実した児童福祉サービスを提供し、待機児童数0人を維持することができました。 今後も継続した児童福祉事業の充実を図ることにより、引き続き地域住民からの理解促進を行います。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))		活動実績	人月	144	150
			活動見込	人月	144	150
			達成度	%	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考	
総事業費		41,127,991	39,878,167	43,735,800		
交付金充当額		36,595,000	36,594,000	37,543,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		36,595,000	36,594,000	37,543,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
保育士人件費		雇用		保育士28名		43,735,800
交付金事業の担当課室		総務部庶務課				
交付金事業の評価課室		総務部企画財政課				

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（飯山市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	飯山市	15,177,000	15,177,000	17,808,520

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（飯山市）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化事業	保育所運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯山市					
交付金事業実施場所		飯山市大字飯山ほか					
交付金事業の概要		会計年度任用職員保育士配置の person 費 6 ヶ月×19名分の person 費					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		第5次総合計画、後期基本計画の中で「子育て支援の推進」を重点施策に指定しています。保育所運営事業は、その中で非常に重要な位置づけであり、会計年度任用職員の保育士を配置することが可能となることで保育所運営の円滑化と、サービスの充実、向上を図ることを目標とします。					
事業開始年度		平成25年度		事業終了（予定）年度		令和13年度	
事業期間の設定理由		飯山市第5次総合計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和3年度
	待機児童0人の維持	待機児童の人数	成果実績	人	0		
			目標値	人	0		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	毎年度の更新が必要であるため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	保育士の人数が減少傾向にあり、目標である「仕事と子育てのまると応援で若者が住みたくなるまちづくり」の子育て部分が希薄になりつつある。職場環境を整えるとともに、本交付金事業で給与面の充実を図り、雇用の維持に努めていく。ひいては保育士雇用の維持が、待機児童0の維持につながる。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量 [雇用人数（人）×雇用期間（月）]		活動実績	人月	100	106	110
			活動見込	人月	100	110	114
			達成度	%	100	96	96
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費		17,708,000	16,705,600	17,808,520			
交付金充当額		14,933,000	14,933,000	15,177,000			
うち文部科学省分		0	0	0			
うち経済産業省分		14,933,000	14,933,000	15,177,000			

交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	会計年度任用職員保育士人件費	雇用	会計年度任用職員保育士19名
交付金事業の担当課室		総務部企画財政課	
交付金事業の評価課室		総務部企画財政課	
		17, 808, 520	

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）（泰阜村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	泰阜村	10,204,000	10,204,000	12,956,400

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（泰阜村）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	保育所運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		泰阜村						
交付金事業実施場所		長野県下伊那郡泰阜村						
交付金事業の概要		保育士・調理員人件費（保育士9名・調理員1名）6か月						
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 ・第二期泰阜村総合戦略（令和２年度～令和６年度） 基本目標１ 子育て世代への支援及び自然と文化を活かした教育 【基本方針】 子育て世代が結婚、出産、子育てを安心してできるよう、地域全体で支えていく体制を整備し、子育てを楽しめる環境づくりを推進するとともに、経済的な支援を行います。 【具体的な施策展開】 未満児保育や長時間の保育に安心して対応できる体制の構築及び修学支援資金融資あっせん制度を活用した保育士資格所有者の確保を進めるとともに、乳幼児が地域の中で安心して育つ保育園の整備を行います。						
事業開始年度		令和２年度		事業終了（予定）年度		令和６年度		
事業期間の設定理由		泰阜村総合戦略終期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和３年度	
		未満児保育・時間外延長保育サービスの充実100%	未満児保育・時間外延長保育サービスの充実：受入数÷申込数×100	成果実績	%	100		
				目標値	%	100		
				達成度	%	100		
		評価年度の設定理由						
		毎年度事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により保育士9名調理員1名の人件費6ヶ月分を確保することができ、安定的な保育体制と未満児保育、時間外延長保育サービスの充実と安心して地域において子育て出来る環境整備を図ることができました。さらには未満児受け入れに必要な面積基準を満たす施設改修を行い待機児童ゼロを達成することができました。 次年度はさらなる保育の充実を目指し、施設環境や職員配置、安定した運営基盤の基に、引き続き切れ目のない一貫した子育て世代のニーズに即した保育環境を充実していきます。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	1年度	2年度	3年度
		保育士・調理員の雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	56	56	60	
			活動見込	人月	56	56	60	
			達成度	%	100	100	100	

交付金事業の総事業費等		元年度	2年度	3年度	備考
総事業費		11, 127, 200	10, 461, 000	12, 956, 400	34, 544, 600
交付金充当額		9, 972, 000	9, 945, 000	10, 204, 000	30, 121, 000
うち文部科学省分		0	0	0	0
うち経済産業省分		9, 972, 000	9, 945, 000	10, 204, 000	30, 121, 000
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額
人件費		雇用		保育士9名、調理員1名	12, 956, 400
交付金事業の担当課室		総務課			
交付金事業の評価課室		総務課			

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（木曽町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	保育所サービス事業	木曽町	38,975,000	38,975,000	46,390,460

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（ 令和３年度 ）

（木曽町）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	保育所サービス事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		木曽町				
交付金事業実施場所		木曽町新開ほか3カ所				
交付金事業の概要		町内に4施設ある保育所の保育士にかかる人件費（19名6ヵ月分）				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		第2期木曽町子ども子育て支援事業計画（R2～R6） （2）幼児教育・保育の質の向上 ①職員配置の充実 ○木曽町では、子どもの成長発達やクラス全体のバランスを考慮し、一人ひとりの健やかな成長を保障するため加配保育士を配置しています。 ○今後、地域ごとで入所児童数を勘案しながら、未満児の受入体制について充実を図ります。				
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和6年度
事業期間の設定理由		第2期木曽町子ども子育て支援事業計画に基づき設定				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
	要保育児の入所率 100%	要保育児の入所率： 入所者数÷入所対象人口×100	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	木曽町子ども子育て支援事業計画が終了した翌年に設定					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金活用により当該4保育園の保育士を確保でき、待機児童0人を達成できました。家庭のニーズにより未満児保育の需要が増加傾向であり、保育士の確保が大きく左右するため、次年度以降も継続した受け入れ態勢の整備を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	H31年度	R2年度	R3年度
	保育士の雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	51	120	114
		活動見込	人月	51	120	114
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		H31年度	R2年度	R3年度	備考	
総事業費		14,664,300	30,516,500	46,390,460		
交付金充当額		13,433,000	24,733,000	38,975,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		13,433,000	24,733,000	38,975,000		

交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	保育士人件費	雇用	保育士19名
			契約金額
			46, 390, 460
交付金事業の担当課室		企画財政課	
交付金事業の評価課室		企画財政課	

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）(小谷村)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	小谷村	12,696,000	12,696,000	18,804,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（小谷村）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	保育所運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小谷村						
交付金事業実施場所		小谷村保育園（小谷村大字千国乙）						
交付金事業の概要		事業運営費 保育士・調理師 10名基本給6ヶ月分						
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 小谷村第6次総合計画前期基本計画（令和3年度～令和7年度） 基本目標5 未来へつなげる人と文化を育む村づくり 施策項目1 地域で支える教育環境 子どもたちやその家庭の「保育」「教育」「子育て」を総合的にサポートする子育て支援を目指します。 【目標】待機児童0人						
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和7年度		
事業期間の設定理由		小谷村第6次総合計画前期基本計画の終期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度	
		待機児童0人	要保育児の入所率：入所者÷入所対象人口×100	成果実績	人	0		
				目標値	人	0		
				達成度	%	100		
		評価年度の設定理由						
		小谷村第6次総合計画前期基本計画の終期までの間で、全体的な事業評価を行うため。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		保育士及び調理師の雇用確保及び待機児童0人及び時間外保育園長を通年実施することができた。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		なし						
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和3年度	令和2年度	令和元年度
		保育士通年雇用 保育士8名、調理師2名		活動実績	人	10	10	10
				活動見込	人	10	10	10
				達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和3年度		令和2年度		令和元年度		備考
総事業費		18,804,000		18,019,000		18,216,000		
交付金充当額		12,696,000		12,429,000		12,999,000		
うち文部科学省分		0		0		0		
うち経済産業省分		12,696,000		12,429,000		12,999,000		

交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額
保育士・調理師人件費		雇用		保育士 8 名・調理師 2 名	18, 804, 000
交付金事業の担当課室		小谷村役場総務課企画財政係			
交付金事業の評価課室		小谷村役場総務課企画財政係			

別紙

I．事業評価総括表（令和３年度）

(松本市)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	松本市入山辺 保育サービス事業	松本市	6,892,000	6,892,000	12,380,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（松本市）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	松本市入山辺保育サービス事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		松本市						
交付金事業実施場所		松本市入山辺						
交付金事業の概要		保育園職員 6 名の人件費、7ヶ月分						
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第 2 期松本市子ども・子育て支援事業計画(令和 2 年度～ 6 年度) 基本目標1 質の高い幼児期の学校教育・保育の提供 【総合計画】基本施策2-3-3保育環境の充実 ・多様な保育ニーズに応えられるよう、乳幼児保育、延長保育や一時預かりなど、保育サービスの充実と、安全で良好な保育環境の整備を進めます。 ・保育の質・量を充実させるため、保育士の処遇改善を図るとともに、新規保育士の確保や現在は離職している保育士(潜在保育士)の掘起しに努めます。 ・保育を担う人材を育成するため、中・高校生の保育園での職場体験を積極的に受け入れます。 目標：保育 2 ・ 3 号認定の保育可能人数の拡充 保育希望数に対する保育人数の過不足 (人) 0 歳+15、 1 ・ 2 歳+17、 3 歳以上+101 (令和 6 年)						
事業開始年度		令和 2 年度		事業終了 (予定) 年度		令和 6 年度		
事業期間の設定理由		第 2 期松本市子ども・子育て支援事業計画の終期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和 3 年度	
		保育 2 ・ 3 号認定の保育可能人数の拡充	保育希望数に対する保育人数の過不足	成果実績	人	0 歳 + 0 、 1 ・ 2 歳 + 0 、 3 歳以上 + 66		
				目標値	人	0 歳 + 15、 1 ・ 2 歳 + 17、 3 歳以上 + 101		
				達成度	人	0 歳 - 15、 1 ・ 2 歳 - 17、 3 歳以上 - 35		
		評価年度の設定理由						
		第 2 期松本市子ども・子育て支援事業計画の期間に合わせて設定						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により、当該保育所の職員 6 名の人件費 7 ヶ月分を確保することができました。次年度に向けた改善としては、正規保育士の採用を増やすことによって、より多くの保育士を確保し、保育環境の充実を図っていきます。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和 3 年度	令和 2 年度	令和元年度
		職員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	41	35	32
				活動見込	人月	42	35	32
				達成度	%	97.6	100	100

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和2年度	令和元年度	備考
	総事業費	12,380,000	10,402,700	9,494,400
	交付金充当額	6,892,000	6,000,000	6,457,000
	うち文部科学省分	0	0	0
	うち経済産業省分	6,892,000	6,000,000	6,457,000
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保育士人件費	雇用	保育士5人、調理師1人	12,380,000
交付金事業の担当課室		保育課		
交付金事業の評価課室		保育課		

別紙

I．事業評価総括表（令和３年度）

(松本市)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	松本市梓川地区 保育サービス事業	松本市	26,700,000	26,700,000	36,072,400

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（松本市）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	松本市梓川地区保育サービス事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		松本市					
交付金事業実施場所		松本市梓川梓 2 か所					
交付金事業の概要		保育園職員20名の人件費、7ヶ月分					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第2期松本市子ども・子育て支援事業計画(令和2年度～6年度) 基本目標1 質の高い幼児期の学校教育・保育の提供 【総合計画】基本施策2-3-3保育環境の充実 ・多様な保育ニーズに応えられるよう、乳幼児保育、延長保育や一時預かりなど、保育サービスの充実と、安全で良好な保育環境の整備を進めます。 ・保育の質・量を充実させるため、保育士の処遇改善を図るとともに、新規保育士の確保や現在は離職している保育士(潜在保育士)の掘起しに努めます。 ・保育を担う人材を育成するため、中・高校生の保育園での職場体験を積極的に受け入れます。 目標：保育2・3号認定の保育可能人数の拡充 保育希望数に対する保育人数の過不足（人）0歳+15、1・2歳+17、3歳以上+101（令和6年）					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		第2期松本市子ども・子育て支援事業計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		保育2・3号認定の保育可能人数の拡充	保育希望数に対する保育人数の過不足	成果実績	人	0歳+0、1・2歳+0、3歳以上+66	
				目標値	人	0歳+15、1・2歳+17、3歳以上+101	
				達成度	人	0歳-15、1・2歳-17、3歳以上-35	
		評価年度の設定理由					
		第2期松本市子ども・子育て支援事業計画の期間に合わせて設定					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、当該保育所の職員20名の人件費7ヵ月分を確保することができました。次年度に向けた改善としては、正規保育士の採用を増やすことによって、より多くの保育士を確保し、保育環境の充実を図っていきます。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和3年度	令和2年度	令和元年度
		職員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	133	140	120
			活動見込	人月	140	147	120
			達成度	%	95.0	95.2	100

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和2年度	令和元年度	備考
	総事業費	36,072,400	37,961,100	46,948,800
	交付金充当額	26,700,000	28,000,000	34,000,000
	うち文部科学省分	0	0	0
	うち経済産業省分	26,700,000	28,000,000	34,000,000
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保育士人件費	雇用	保育士17人、調理師3人	36,072,400
交付金事業の担当課室	保育課			
交付金事業の評価課室	保育課			

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（松本市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	松本市波田地区 保育サービス事業	松本市	23,500,000	23,500,000	34,484,800

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（松本市）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	松本市波田地区保育サービス事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		松本市						
交付金事業実施場所		松本市波田 他２箇所						
交付金事業の概要		保育園職員17名の人件費、7ヶ月分						
交付金事業に関係する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第２期松本市子ども・子育て支援事業計画(令和２年度～６年度) 基本目標１ 質の高い幼児期の学校教育・保育の提供 【総合計画】基本施策2-3-3保育環境の充実 ・多様な保育ニーズに応えられるよう、乳幼児保育、延長保育や一時預かりなど、保育サービスの充実と、安全で良好な保育環境の整備を進めます。 ・保育の質・量を充実させるため、保育士の処遇改善を図るとともに、新規保育士の確保や現在は離職している保育士(潜在保育士)の掘起しに努めます。 ・保育を担う人材を育成するため、中・高校生の保育園での職場体験を積極的に受け入れます。 目標：保育２・３号認定の保育可能人数の拡充 保育希望数に対する保育人数の過不足（人） ０歳＋15、１・２歳＋17、３歳以上＋101（令和６年）						
事業開始年度		令和２年度		事業終了（予定）年度		令和６年度		
事業期間の設定理由		第２期松本市子ども・子育て支援事業計画の終期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和３年度		
		保育２・３号認定の保育可能人数の拡充	保育希望数に対する保育人数の過不足	成果実績	人	０歳＋０、１・２歳＋０、３歳以上＋66		
				目標値	人	０歳＋15、１・２歳＋17、３歳以上＋101		
				達成度	人	０歳-15、１・２歳-17、３歳以上-35		
		評価年度の設定理由						
		第２期松本市子ども・子育て支援事業計画の期間に合わせて設定						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により、当該保育所の職員17名の人件費７ヵ月分を確保することができました。次年度に向けた改善としては、正規保育士の採用を増やすことによって、より多くの保育士を確保し、保育環境の充実を図っていきます。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和３年度	令和２年度	年度
		職員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	119	126	
				活動見込	人月	119	126	
				達成度	%	100	100	

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和2年度	令和元年度	備考
	総事業費	34,484,800	34,407,977	31,114,400
	交付金充当額	23,500,000	21,570,000	15,000,000
	うち文部科学省分	0	0	0
	うち経済産業省分	23,500,000	21,570,000	15,000,000
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保育士人件費	雇用	保育士14人、調理師3人	34,484,800
交付金事業の担当課室	保育課			
交付金事業の評価課室	保育課			

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

(南木曽町)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	南木曽町保育所運営事業	南木曽町	16,473,000	16,473,000	19,695,100

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（南木曾町）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	南木曾町保育所運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南木曾町						
交付金事業実施場所		南木曾町 読書 他２カ所						
交付金事業の概要		保育所の保育士にかかる人件費（10名 7 か月分）						
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		南木曾町子ども、子育て支援事業計画（R2～R6） （2）保育の提供体制・保護者の選択に基づき、保育が受けられる体制が必要であることから、保護者の就労状況などにより柔軟に子どもを受け入れるための体制を検討します。また、保育施設及び特定地域型保育事業所に係る保育の提供を受けられるようにするとともに、満3歳未満の子供に係る保育の提供体制についても配慮します。 ・南木曾町では、特別な支援が必要な子どもが円滑に保育を利用できるよう、保育提供体制に係る調整をし、加配保育士を配置しています。						
事業開始年度		令和２年度		事業終了（予定）年度		令和６年度		
事業期間の設定理由		南木曾町こども、子育て支援事業計画の設定期間						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和６年度		
		要保育児の入所率100%	要保育児の入所率： 入所者数÷入所対象人口	成果実績	%			
				目標値	%	100		
				達成度	%			
		評価年度の設定理由						
		5 か年計画の最終年に評価を行い、次期計画に反映するため						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により保育士の確保ができ、待機児童0人を達成できました。保育ニーズの多様化により未満児保育の需要が増加しており、保育士の確保が今後も重要であるため、次年度以降も継続した受け入れ体制の整備を図っていきます。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度
		保育士の必要人数 (雇用人数×雇用期間)	活動実績	人×月	24	36	70	
			活動見込	人×月	24	36	70	
			達成度	%	100%	100%	100%	

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
	総事業費	7,193,700	10,434,000	19,695,100
	交付金充当額	5,174,000	8,542,000	16,473,000
	うち文部科学省分			
	うち経済産業省分	5,174,000	8,542,000	16,473,000
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保育士の人件費	雇用	保育士10名	19,695,100
交付金事業の担当課室		教育委員会（子どもすくすく係）		
交付金事業の評価課室		もっと元気に戦略室		

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）(栄村)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	栄村	15,875,000	15,875,000	17,252,792

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（栄村）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	保育所運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		栄村				
交付金事業実施場所		栄村大字北信				
交付金事業の概要		保育所保育士6名及び栄養士兼調理職員1名の人件費基本給8ヶ月分及び12月期末手当。 栄村は、第6次総合振興計画に基づき、地域ぐるみで子育てを支援していく仕組みや保育サービスの充実などの環境づくりに力を注いでいます。電源立地地域対策交付金を活用し、「保育料の軽減」や「保育士の充実」等、保育サービスの充実に努めています。				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第6次総合振興計画（平成29年度～令和８年度） 基本計画 第２章 健康と福祉 第２節 子ども福祉 １ 保育施設の運営と子育て支援 ・保育士の職員配置の充実と専門性の向上に取り組みます。 ・保育料の軽減及び実質的な無料化を進めます。 ・保育園児減少の中、子育て家庭への支援に力を入れ、延長保育、一時預かり、学童クラブを充実していきます。 目標： 要保育児の入所率 １００％（令和３年度） *要保育児の入所率：入所者数÷入所対象人口×100				
事業開始年度		平成29年度年度	事業終了（予定）年度	令和８年度		
事業期間の設定理由		第6次総合振興計画の終期まで				
		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		要保育児の入所率 100%	要保育児の入所率：入所者数÷入所対象人口×100	成果実績	%	100
				目標値	%	100
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
毎年度PDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度末に評価を実施。						

交付金事業の成果目標 及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、保育士(6名)及び調理員(1名)を確保することができました。 保護者からは、園児一人一人をしっかり見てもらえる保育体制と食育の充実を望む声が多くあること から、来年度以降も保育士及び調理員を確保し、目の行き届いた保育と健康な食生活等保育サービスの 充実を図っていきます。 国の電源立地地域交付金を財源として、保育士及び調理員の確保し保育所運営の充実を図っている 旨を広く村民に周知することで、地域の理解促進を図っていく予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士・調理員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))	活動実績	人月	48	44	48
		活動見込	人月	48	48	50
		達成度	%	100	91.7	96
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	17,393,785	17,669,808	17,252,792			
交付金充当額	14,604,000	14,545,000	15,875,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	14,604,000	14,545,000	15,875,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	保育士・調理員人件費	雇用	保育士6名・調理士1名	17,252,792		
交付金事業の担当課室	教育委員会					
交付金事業の評価課室	総務課					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（飯田市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	南信濃夜川瀬特産物加工 施設電気設備改修事業	飯田市	720,000	720,000	748,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（飯田市）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	南信濃夜川瀬特産物加工施設電気設備改修事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯田市					
交付金事業実施場所		飯田市南信濃和田 飯田市南信濃夜川瀬特産物加工施設					
交付金事業の概要		飯田市南信濃夜川瀬特産物加工施設に、飯田市南信濃和田特産物加工施設（飯田市南信濃和田）の機能の一部を移転するため、前者施設に必要となる電気設備改修工事費に充当しました。					
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 いいだ未来デザイン2028（飯田市総合計画） 平成29（2017年）～令和10年度（2028年） いいだ未来デザイン2028戦略計画【2021（令和3）年度】 基本目標1 稼ぎ、安心して働ける「魅力ある産業」をつくる 戦略⑥ 経済効果を生む観光産業の推進 (3)下栗の里、しらびそ高原、道の駅遠山郷を拠点として、南アルプスの「エコ登山」など新たな魅力づくりによる誘客を進め、来訪者の消費を促し、観光産業への従事者を増やすなど、観光を切り口とした地域振興を進めます。 【目標】 ・遠山郷の観光入込客数 令和6年度に250,000人 ・飯田市南信濃夜川瀬特産物加工施設利用者数 令和2年度 実績 11,127人 令和3年度 目標 12,000人 令和4年度 目標 15,000人（機能集約後）					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		南信濃夜川瀬特産物加工施設利用者数 15000人	南信濃夜川瀬特産物加工施設利用者数	成果実績	人		
				目標値	人	15,000	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		いいだ未来デザイン2028戦略計画【2022（令和4）年度】の評価時期に合わせ実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		南信濃夜川瀬特産物加工施設において、食品製造加工に必要な電気設備の改良に本交付金を活用しました。現在の味噌等の食品加工及び地元食材や地域の食文化を伝える飲食提供に加えて、地域の特産品である製菓の製造及び販売が可能となり、観光消費のさらなる促進や観光を切り口とした地域振興に大いに貢献することができました。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	機能集約のために 改修を行う施設数		活動実績	施設	1	
			活動見込	施設	1	
			達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等		令和3年度	年度	年度	備考	
総事業費		748,000				
交付金充当額		720,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		720,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
南信濃夜川瀬特産物加工施設電気設備改修		随意契約		有限会社 協和電設（飯田市）		748,000
交付金事業の担当課室		飯田市産業経済部観光課				
交付金事業の評価課室		飯田市産業経済部観光課				